

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

利用者情報ワーキンググループ

2026 年度ヒアリングシート

本ヒアリングは、「特定デジタルプラットフォームの透明性及び公正性の向上に関する法律」（令和 2 年法律第 38 号）及び「電気通信事業における個人情報等の保護に関するガイドライン」（令和 4 年 3 月 31 日個人情報保護委員会・総務省告示第 4 号）に基づき実施するものです。

以下の各項目について、デジタル広告の観点から、貴社の取組・状況をご記載ください。

- Google 社、Meta 社、LINE ヤフー社の 3 社は、2025 年度モニタリング時と同一の設問に関しては、回答内容に変更がない場合はその旨、変更がある場合は変更点が分かるよう赤字（見え消し）でご記載をお願いいたします。
- TikTok 社におかれましては、全ての設問に回答ください。

問番号に「下線部追加」と記載のある設問については、従来の設問について質問の意図を明確化したほか、新たな観点を追加しております。これに伴い、昨年度回答いただいている Google 社、Meta 社、LINE ヤフー社の 3 社におかれましては、当該追加箇所に係る内容について、追加の回答又は既存の回答を修正いただきますようお願いいたします。

問番号に「※TikTok 社のみ」と記載のある設問については、Google 社、Meta 社、LINE ヤフー社の 3 社は回答不要です。

なお、2026 年度のモニタリングの観点は以下の資料をご参照ください。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

※利用者情報に関するワーキンググループ（第 39 回）資料 39 - 2 [利用者情報の取扱いに関するモニタリングについて](#) P4、5

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

社名	Google LLC
1. 利用者情報の取扱いの状況 ※以下の3つのパターンについて、差異が分かるように回答すること。内容に差異がない場合は、その旨回答すること（例：①と同じ、等）。 ①アカウントを保有している利用者が、ログインしてサービスを利用・閲覧する場合 ②アカウントを保有している利用者が、ログインせずにサービスを利用・閲覧する場合 ③アカウントを保有していない利用者が、サービスを利用・閲覧する場合	
1-1. [1-1] ※下線部追加	利用者情報取得の場面・取得する情報の内容、利用目的 ① ② ③ ※利用者から直接収集する情報を対象とし(設問1、2に共通)、どの場面で、どのような情報を、何の目的で収集しているのかをご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシーおよび設問の変更に対応して回答を更新しました。 ①、②、③の差異：特定の記載が無い限り、①、②、③の回答は同じです。 【プライバシーポリシー、Google が収集する情報から】

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

		Google は、すべてのユーザーによりよいサービスを提供するために情報を収集します。お客様の使用言語といった基本的な事項を理解することや、お客様にとって最も役に立つ広告はどの広告か、インターネット上で重要な相手は誰か、おすすめの YouTube 動画はどれか、などの複雑な事項を推定することが含まれます。Google がどの情報を収集するか、その情報がどのように使用されるかは、お客様がどのように Google のサービスを利用するか、プライバシー設定をどのように管理するかによって変わります。 お客様の Google サービス利用時に Google が収集する情報 ご利用のアプリ、ブラウザ、デバイス Google は、お客様が Google のサービスへのアクセスに使用したアプリ、ブラウザ、およびデバイスに関する情報を収集します。こうした情報は、プロダクトの自動アップデート機能や、バッテリー残量が少なくなるときに画面を暗くする機能などのために使用されます。 Google が収集する情報には、固有 ID、ブラウザの種類および設定、デバイスの種類および設定、オペレーティング システム、モバイル ネットワークに関する情報（携帯通信事業者名や電話番号など）、アプリケーションのバージョン番号などが含まれます。また、Google のサービスとお客様のアプリ、ブラウザ、およびデバイス間の通信についての情報も収集します。たとえば、IP アドレス、障害レポート、システム アクティビティ、リクエストの日時と参照 URL などです。
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		こうした情報は、お客様のデバイス上の Google サービスが Google のサーバーと通信したときに収集されます。たとえば、お客様が Play ストアからアプリをインストールしたときや、サービスの自動アップデートのチェックが行われたときなどです。Google アプリ搭載の Android デバイスをお使いの場合、デバイスが定期的に Google のサーバーと通信して、デバイスや Google サービスとの接続に関する情報を送信します。この情報には、デバイスの種類、携帯通信事業者名、障害レポート、インストールしたアプリなどの項目が含まれます。また、デバイスの設定に応じて、Android デバイスをどのようにご利用いただいているかについてのその他の情報も含まれます。 お客様のアクティビティ Google のサービスにおけるお客様のアクティビティに関する情報を収集します。この情報は、お客様の好みに合いそうな YouTube 動画をおすすめするなどの目的に使用します。Google が収集するアクティビティ情報には以下のものがあります。 ● 検索したキーワード ● 再生した動画 ● コンテンツや広告の表示やそれらへの反応 ● サービス利用時のメディア（画像、ファイル、音声、動画など） ● 購入アクティビティ ● コミュニケーションの相手やコンテンツの共有相手 ● Google のサービスを利用している第三者のサイトやアプリでのアクティビティ Google アカウントで同期した Chrome 閲覧履歴
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		お客様が通話の発信や着信、メッセージの送受信ができる Google のサービスを使用した場合、通話やメッセージのログ情報（お客様の電話番号、発信者の電話番号、着信先の電話番号、転送先の電話番号、送信者と受信者のメールアドレス、通話やメッセージの日時、通話時間、ルーティング情報、通話やメッセージの種類や量など）を収集することがあります。 お客様は Google アカウントにアクセスして、履歴に保存されているアクティビティ情報を確認、管理することができます。 お客様の現在地情報 Google は、Google サービス利用時のお客様の現在地情報を収集します。こうした情報は、運転ルート、付近の検索結果、現在地に基づく広告などの機能のために使用されます。 利用しているサービスや設定によっては、一部のサービスやプロダクトの利便性を高めるために、さまざまなタイプの位置情報が Google により使用されることがあります。これには次のものが含まれます。 ● GPS など、デバイスのセンサーデータ ● IP アドレス ● Google サービスでのアクティビティ（お客様の過去の検索や、自宅や職場のようにお客様が指定した場所など） ● Wi-Fi アクセス ポイント、携帯通信の基地局、Bluetooth 対応デバイスなど、お客様のデバイスの近くにあるものに関する情報
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

		Google が収集する現在地データの種類とそのデータの保存期間は、お客様のデバイスおよびアカウント設定によって変わる場合があります。たとえば、Android デバイスでは設定アプリで<u>デバイスの位置情報機能をオンまたはオフ</u>にすることができます。また、<u>タイムライン</u>をオンにすると、ログインしたデバイスを携帯して移動した場所の履歴を非公開の地図上に残すことができます。設定に応じて、Google サービスにおけるお客様の過去の検索などのアクティビティがお客様の Google アカウントに履歴として保存されます。これには、位置情報が含まれることもあります。たとえば、検索、マップ、ショッピングなどのサービスでのアクティビティは検索サービス履歴に保存され、その他の Google のサイトやアプリでのアクティビティはウェブとアプリのアクティビティに保存されます。詳しくは、<u>Google が位置情報を使用する仕組み</u>をご覧ください。 状況によっては、<u>公開情報</u>からお客様に関する情報を収集することもあります。たとえば、お客様の名前が地域の新聞に掲載された場合、その記事を Google の検索エンジンのインデックスに登録し、他のユーザーがお客様の名前を検索したときにその記事を表示することがあります。また、信頼できるパートナーからお客様に関する情報を収集することもあります。たとえば、ディレクトリ サービスから Google のサービスに表示するビジネス情報の提供を受けたり、マーケティング パートナーから Google のビジネス サービスの潜在顧客に関する情報の提供を受けたり、セキュリティ パートナーから<u>不正使用防止</u>のための情報の提供を受けることがあります。また、パートナーから<u>広告やリサーチのサービスをパートナーの代わりに</u>提供するための情報を受けることもあります。 <u>Cookie</u>、<u>ピクセルタグ</u>、ローカルストレージ（<u>ブラウザ ウェブ ストレージ</u>や<u>アプリケーション データ キャッシュ</u>など）、データベース、<u>サーバーログ</u>といったさまざまな技術を使用して、情報を収集、保存します。
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		②、③： Google は、アカウントに関連付けられていないデータも収集して使用します。 たとえば、お客様が Google アカウントにログインしていないときは、お使いのブラウザ、アプリケーション、またはデバイスに関連付けられた固有 ID によって収集した情報を保存します。これは、たとえばブラウザで次回以降のセッションでもご指定の言語設定や、より関連性の高い検索結果または広告を表示するかどうかなどの設定を保持するために役立ちます。 ①： お客様がアカウントにログインしているときは、お客様の Google アカウントに保存する情報も収集します。この情報は個人情報として取り扱われます。
1-2-1. [1-2-1] ※下線部追加	取得情報の加工・分析・利用 状況	① ② ③ ※利用者から収集した情報をどのように加工、分析、利用しているかについてご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①、②、③の差異：特定の記載が無い限り、①、②、③の回答は同じです。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	Google が収集する情報、およびその情報の使用方法は、ユーザーが Google のサービスをどのように使用し、プライバシーをどのように管理しているかによって異なります。パーソナライズされた広告を表示するために Google が使用できる情報は、ユーザーが管理します。ユーザーはログインしているかどうかに関わらず、広告をパーソナライズするかどうかを広告の設定で管理できます。さらに、ログインしているユーザーは、広告の設定を使用して、Google が広告のパーソナライズに使用するデータを管理することや、広告のカスタマイズのために使用されたくない情報を対象外にすることも容易に行えます。詳しくは、パーソナライズド広告の仕組みをご確認ください。 【プライバシーポリシー、Google がデータを収集する目的から】 Google は、Google の全てのサービスから収集した情報を以下の目的に使用します。 サービスの提供 ユーザーの情報を、サービスを提供するために使用します。たとえば、検索キーワードを処理して結果を表示するため、ユーザーの連絡先から共有相手の候補を表示してコンテンツを共有しやすくするためなどに使用します【①のみ】。 サービスの維持、向上 ユーザーの情報を、サービスを意図したとおりに稼働させるために使用します。たとえば、障害事例を追跡するため、あるいは報告をいただいた問題の解決に取り組むためなどに使用します。また、ユーザーの情報を、Google のサービスを向上させるために使用します。たとえば、特にスペルミスの多い検索キーワードを把握し、各種サービスでのスペルチェック機能の向上に役立てます。 新しいサービスの開発 既存のサービスで収集した情報を、新しいサービスの開発に役立てます。たとえば、Picasa（Google の最初の写真アプリ）でユーザーがどのように写真を整理す
--	---

		るかを把握したことが、Google フォトの設計とサービス開始に役立ちました。 コンテンツや広告など、カスタマイズしたサービスの提供 Google は、Google のサービスを個々のお客様ユーザに合わせてカスタマイズ するために、収集した情報を使用します。たとえば、より使いやすくする、おす すめの情報（パーソナライズされたコンテンツ、<u>検索結果</u>など）を表示するなど の目的で使用します。たとえば、<u>セキュリティ診断</u>では、お客様がどのような方 法で Google サービスを利用しているかに応じてセキュリティのヒントを提供し ます【①のみ】。 また、お客様の設定内容によっては、Google Play でおすすめの新しいアプリを 表示するために、お客様がそれまでにインストールしたアプリや YouTube で再生 した動画などの情報が使用されることがあります【①のみ】。 お客様の設定内容により、Google は、お客様が関心をお持ちの事柄や各種 Google サービスでのアクティビティに基づいて<u>パーソナライズド広告</u>を表示す ることもあります。たとえば、「マウンテンバイク」というキーワードで検索す ると、YouTube でスポーツ用品の広告が表示されることがあります。Google に よる広告表示にどの情報が使用されるかは、お客様自身が<u>マイアドセンター</u>の広 告設定画面で管理できます【①のみ】。 ● なお、人種、宗教、性的指向、健康状態など、<u>機密性の高いカテゴリ</u>に基 づいてカスタマイズされた広告を表示することはありません。 ● ドライブ、Gmail、フォトのコンテンツに基づいてカスタマイズされた広 告を表示することはありません。 ● お客様からご依頼がない限り、お客様のお名前、メールアドレスなど、お 客様を個人として特定できる情報を広告主と共有することはありません。 たとえば、付近のフラワーショップの広告が表示され、お客様が [タップ して通話] ボタンをタップした場合に、Google では通話を接続する際にお 客様の電話番号をフラワー ショップと共有することがあります。 パフォーマンス測定 Google は、Google のサービスがどのように利用されているのかを把握するため
--	--	--

に、分析や測定のためのデータを使用します。たとえば、Google のサイトへのお客様ユーザーのアクセスに関するデータを分析して、サービス デザインの最適化などに役立てます。また、広告主が広告キャンペーンの効果を把握できるよう支援するために、ユーザーが操作した広告に関するデータ（関連する Google 検索履歴を含む）を使用します。その際、~~広告サービスや分析サービス Google アナリティクス~~などの各種ツールを使用します。Google の~~広告サービスや分析サービスアナリティクス~~を使用しているサイトにアクセスしたりアプリを使用したりした場合、これらのサービス ~~Google アナリティクスの顧客の設定により、Google~~は、Google の~~広告サービス~~を利用している他のサイトやアプリでのお客様のアクティビティと、~~Google アナリティクスを利用している~~当該サイトやアプリでのお客様のアクティビティに関する[情報を関連付ける](#)ことがあります。

ユーザーの皆さまとのコミュニケーション【①のみ】

Google は、収集したユーザーのメールアドレスなどの情報を、直接ユーザーにご連絡を差し上げるために使用します。たとえば、お客様の Google アカウントに通常と異なる場所からログインしようとするなどの不審なアクティビティが検知された場合、お客様に通知をお送りすることがあります。また、Google のサービスの変更や改良を行う予定についてお知らせすることもあります。他方、お客様から Google の方にご連絡があったときは、お困りの問題の解決に役立てられるよう、いただいたリクエストを記録しておきます。

Google、Google のユーザー、一般の人々の保護

Google は、収集した情報を Google のサービスの[安全性と信頼性](#)を向上させる取り組みに使用します。こうした取り組みには、Google、Google のユーザー、もしくは[一般の人々](#)に害を及ぼすおそれのある不正行為、不正使用、セキュリティリスク、または技術的な問題の検知、防止、対応などがあります。

こうした目的のため、さまざまな技術を使用してお客様の情報を処理します。~~調整されカスタマイズした~~検索結果、~~パーソナライズドカスタマイズされた~~広告、

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		お客様の Google サービスの利用方法に合わせて提供されるその他の機能などを提供するために、お客様のコンテンツを解析する自動システムを使用しています。また、スパム、マルウェア、違法なコンテンツといった不正使用の検知に役立てるためにお客様のコンテンツを解析します。さらに、データのパターンを認識するためにアルゴリズムも使用します。たとえば、Google 翻訳では、お客様が入力したさまざまな語句に共通する言語パターンを検知して、言語の壁を超えたコミュニケーションを支援しています。 Google は上記の目的のために、Google の各種サービスやお客様の各デバイスから収集した情報を使用することがあります。たとえば、お客様の設定内容によっては、YouTube でギタリストの動画を再生すると、その後 Google の広告サービスを利用しているサイトにアクセスしたときにギターレッスンの広告が表示されることがあります。アカウントの設定内容によっては、Google のサービスおよび Google が配信する広告の質を高めるため、他のサイトやアプリでのお客様のアクティビティがお客様の個人情報と関連付けられることもあります。 他のユーザーがお客様のメールアドレスやお客様個人を特定するその他の情報をすでに持っている場合、当該ユーザーに対し、一般公開されているお客様の Google アカウント情報（お客様の名前や写真など）を表示することがあります。そうすることで、たとえば、受け取ったメールがお客様からのものであることがわかりやすくなります。 このプライバシーポリシーに記載していない目的にお客様の情報を使用する場合は、事前にお客様の同意を求めます。
1-2-2. [1-2-2]	青少年や高齢者等の脆弱な個人の利用者情報の取扱いに係る配慮	※青少年・子どもや高齢者等の脆弱な個人の利用者情報について、特に、ターゲティングやプロファイリングに利用しない、プライバシーポリシー等で説明方法を工夫している、ペアレンタルコントロールを設定している等、通常の成人とは異なる配慮を行っている場合には、どのような取組を行っているかについてご記載ください。また、この場

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

	合、脆弱な個人であることをどのように判断しているか(年齢確認の手法など)についてもご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①、②、③の差異：特定の記載が無い限り、①、②、③の回答は同じです。 Google は、年齢に関係なくすべてのユーザーに平等な保護を適用します。未成年者に対しては、以下のような特別な保護を適用します。Google は、ユーザーが未成年者であるかどうかを判断するために、年齢保証対策を実施しています。 2025 年 1 月に、子どもと 13 歳以上の未成年者を対象とする広告ポリシーを更新しました。新しいポリシーは、透明性を高め、広告主様が未成年者の保護対策とそれらの保護対策が広告配信に与える影響を明確に理解し把握できるように改定されています。詳細については、子どもと 13 歳以上の未成年者に関する広告ポリシーの更新（2025 年 1 月）をご参照ください。 さらに、ファミリーリンク プライバシーガイド（18 歳（さい）未満（みまん）のお子様向け）をご参照ください。 【参考】Google 広告ポリシーヘルプ、子どものための広告配信保護対策： Google の各種サービスで提供される広告エクスペリエンスは、すべてのユーザーにとって便利かつ有用で、何よりも安全であることが重要です。だからこそ Google は、Google サービスに表示される広告のコンテンツが子どもに悪影響を与えないように保護する対策を取っています。
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

Google の「子どものための広告配信保護対策に関するポリシー」では、子どもに対して次のような安全保護対策を講じています。

- 広告のパーソナライズを無効にする
- デリケートな広告カテゴリの広告配信を制限する

子どもに対しては、既存の[ポリシー](#)で配信が禁止されている広告に加え、下記のカテゴリに分類される広告についても配信を制限する場合があります。こうした制限は、YouTube、Google ディスプレイ広告、ディスプレイ&ビデオ 360 に適用されています。適用範囲は他のサービスにも徐々に拡大されます。

制限付きのカテゴリと禁止コンテンツ

次の広告カテゴリとコンテンツは、Google で一般的に許可されている場合でも、子どもに対する配信が全世界で制限されています。

カテゴリ		コンテンツの例（すべては網羅していない）
18 歳以上が対象の興味 / 関心	アルコール、タバコ、危険ドラッグ	アルコール、タバコ、ドラッグなど、子どもへの広告が規制対象または違法となっている商品。これには、禁止コンテンツおよび制限付きコンテンツも含まれます。さらに、アルコール、タバコ、ドラッグとの関連性が高い商品（ワイナリーのツアー、電子タバコ、麻薬関連製品など）も禁止されています。
	ギャンブル、カジノ	オンラインまたは実社会でのギャンブル、宝くじ、賭博の広告、カジノで開催されるイベントやカジノホテルでの宿泊の広告、カジノや賭博との関連性が高いゲーム（実際にお金を賭けないものも含む）や、そうしたゲームで成功するためのガイドの広告。
対象年齢に制限がある	13 歳以上の未成年者と	子どもにとって不適切な映画、テレビ番組、コンソールゲームの広告。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		メディア コ ンテンツ	大人向けの メディア コ ンテンツ	
		危険	危険なコン テンツ	子どもにとって有害かつ不適切であるか、一般に大人の監督が必要とされる商品やサービスの広告（ペイントボール、エアソフト、斧投げ、スプレー式塗料、ガラスエッチング用品、落書き用品、花火、武器および兵器またはその関連商品、狩猟に関する商品など）。
		金融	投機的金融 商品	差金決済取引、ローリング スポット FX、金融スプレッドベッティング、およびそれらに類似した商品。
		健康、美容	美容、化粧品	身体イメージに焦点を当てた、外見のパーソナルケアに関する化粧品やその他の商品。
			身体改造、 減量	身体改造に関わる商品やサービス（美容施術、減量、日焼け、ピアス、タトゥーなど）の広告。
			食品、飲料	摂取可能な食品や飲料に関する商品（含有成分は問わない）。
			健康、フィ ットネス	リプロダクティブヘルス、薬物乱用や薬物依存からの回復、摂食障害、「奇跡的治療」、健康保険などを含む、あらゆる種類のヘルスケアや医療問題に関連するサービス。
			医薬品、サ プリメント	医薬品や薬剤、ビタミン剤、栄養補助食品の広告。
			コンテス ト、懸賞	コンテストや懸賞の宣伝（参加費が無料のものも含む）。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		プライバシー / 安全 / 宣伝の仕掛け	モバイル関連サービスの定期購入	コンテンツの利用やサービスへの登録に、ユーザーのスマートフォンの電話番号の入力を求めるサービス。
			ソーシャルネットワーク	友だちや他の人々とオンラインでつながることができるソーシャル ネットワークのサービス。
			スパイ行為、逮捕記録	パートナーへのスパイ行為の支援や、第三者に関する非公開個人情報の入手を示唆するサービス。これには、逮捕記録の公文書を検索するサービスも含まれます。
			クイズ	結果を見るためにメールアドレスや電話番号などの個人情報の入力を求める性格診断クイズ。
			ビデオゲームのスキンやガチャ	ビデオゲームのスキンやガチャのトレードを販売または宣伝する広告。
			大人向けの仮想空間チャットルーム	見知らぬ人との交流とコミュニケーションを主な目的とする大人向けのプラットフォームやサービス。
		デリケート、物議を醸す	占星術、オカルト、超常現象	星術、オカルト、超常現象に関連するコンテンツの広告。
			政治 / 宗教 / デリケートな社会問題	政治、宗教、その他のデリケートな社会問題や物議を醸している社会問題に関連する広告

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		性的、恋愛	性的なものを暗示する成人向けコンテンツ	18 歳以上のユーザーを対象とした、性的な成人向けコンテンツ。
			出会い系、交流サイト	出会い系サービス、マッチメイキング、人間関係のアドバイス、カウンセリングに関する広告。
			恋愛に関するコンテンツ	恋愛ジャンルに該当する、またはキスの要素を含むフィクション コンテンツ（ゲーム、書籍、コミックなど）の広告
			過度な肌の露出	胸部、臀部、または股間の付近の肌を露出した大人（水着や下着のモデルなど）を起用した広告
		暴力、恐怖、下品	格闘技、武術	ボクシング、レスリング、武術、護身トレーニングなどに関連するサービス。
			ファーストパーソンシューティング ゲーム、格闘ゲーム	プレイヤーが主人公の視点で他のキャラクターを撃つゲームや、戦闘や戦争で部隊や兵士を操作する要素を伴うゲーム
			衝撃的なコンテンツ、恐怖を感じさせるコンテンツ	暴力的、陰惨、刺激が強い、卑猥、冒とく的なコンテンツ、およびショックや恐怖を与えかねないその他のコンテンツ。これには、生々しい暴力描写（流血場面の有無を問わない）、死、災害、または暴行の描写、下品またはわいせつなジョーク、恐怖や不快感、気味悪さ、不安を覚えさせる画像（ゾンビ、がいこつ、仮面や覆面、恐ろしいピエロ、血など）が含まれます。
		Google は、子どものための広告配信保護対策ポリシーで制限する広告コンテンツと広告フォーマットの種類について、適宜または必要に応じて変更を加える場		

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

合があります。

広告主様への影響

Google サービスをご利用の際は、Google 広告のすべてのポリシーはもちろん、現地の法的要件（18 歳未満のユーザー向けの広告配信に関するあらゆる規制など）も必ず遵守していただくようお願いいたします。

【参考】Google 広告ポリシーヘルプ、[広告配信における 13 歳以上の未成年者の保護対策](#)：

次の広告カテゴリは、Google で一般的に許可されている場合でも、[デジタル同意年齢](#)に達しているが 18 歳未満であるユーザーの Google アカウントでは、全世界で制限されます。

カテゴリ	制限される広告コンテンツ（すべては網羅していない）
性的なものを暗示する成人向けコンテンツ	18 歳以上のユーザーを対象とした、性的な成人向けコンテンツ。
18 歳以上向けのメディア	18 歳未満のユーザーにとって不適切な映画、テレビ番組、コンソール ゲームの広告。
アルコール、タバコ、危険ドラッグ	アルコール、タバコ、ドラッグなど、子どもへの広告が規制対象または違法となっている商品。これには、 <u>禁止コンテンツ</u> と <u>制限付きコンテンツ</u> も含まれます。さらに、アルコール、タバコ、危険ドラッグとの関連性が高い商品（ワイナリーのツアー、電子タバコ、麻薬関連製品など）も禁止されています。
身体改造、減量	身体改造に関わる商品やサービス（美容施術、減量、日焼け、ピアス、タトゥーなど）の広告。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

コンテスト、懸賞	コンテストや懸賞の宣伝（参加費が無料のものも含む）。
危険なコンテンツ	18 歳未満のユーザーには危険で不適切であるか、一般的に大人の監督が求められる商品やサービス（スプレー式塗料、ガラスエッチング用品、落書き用品、花火、武器および兵器またはその関連商品、狩猟に関する商品など）の広告。
出会い系、交流サイト	出会い系サービス、マッチメイキング、人間関係のアドバイス、カウンセリングに関する広告。
ギャンブル、カジノ	オンラインまたは実社会でのギャンブル、宝くじ、賭博の広告、カジノで開催されるイベントやカジノホテルでの宿泊の広告、カジノや賭博との関連性が高いゲーム（実際にお金を賭けないものも含む）や、そうしたゲームで成功するためのガイドの広告。
医薬品、サプリメント	医薬品や薬剤、ビタミン剤、栄養補助食品の広告。
衝撃的なコンテンツ	暴力的、陰惨、刺激が強い、卑猥、冒とく的なコンテンツ、およびショックや恐怖を与えかねないその他のコンテンツ。
投機的金融商品	差金決済取引、ローリング スポット FX、金融スプレッド ベッティング、およびそれらに類似した商品の広告。
スパイ行為、逮捕記録	パートナーへのスパイ行為の支援や、第三者に関する非公開個人情報の入手を示唆するサービス。これには、逮捕記録の公文書を検索するサービスも含まれます。
大人向けの仮想空間チャットルーム	見知らぬ人との交流とコミュニケーションを主な目的とする大人向けのプラットフォームやサービスの提

Google は「広告配信における 13 歳以上の未成年者の保護対策ポリシー」で制限

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		する広告コンテンツと広告フォーマットの種類について、適宜または必要に応じて変更を加える場合があります。 【参考】Google 広告ポリシーヘルプ、カスタマーマッチのポリシー： 広告主は、「13 歳未満の顧客の情報、または 13 歳未満向けのウェブサイトやアプリから収集した情報をアップロードすること」は禁止されています。 【参考】Google 広告ポリシーヘルプ、広告と子供向けコンテンツ： 広告主様向けのポリシー 広告主様は、適用されるすべての法律と規制を遵守する必要があります。 広告主様は、子ども向けと指定されたコンテンツにおいて、パーソナライズド広告を掲載してはならず、第三者トラッカーやそれ以外の方法を使って個人情報の収集を試みてもいけません。 子どもを対象とした広告や、子ども向けと指定されたコンテンツに配信する広告は、想定されたユーザーにとって虚偽、不当、不適切であってははいけません。 これには以下が該当します。 ● 購入の扇動: 有料広告で、商品を購入するように、または商品の購入を親などに要求するように子どもをあおってはなりません。 ● 誤解を与える主張や虚偽的な主張: ○ 有料広告で、子どもに誤解を与えたり、虚偽的な主張や裏付けのない主張を行ったりしてはなりません。すべての主張や表明は、動画内で実証されている必要があります。 ○ 有料広告で、宣伝する商品によって社会的地位が向上すると謳ってははいけません。 ○ 有料広告には、適切に動作しない、または望まれた動作を完了できない機能やカスタム外部リンクを含めてはいけません。
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

1-3. [1-3] ※下線部追加	利用者情報の第三者提供の状況	① ② ③ ※誰に対して、何の目的で、どのような情報を提供しているのか。また、利用者からどのように同意を取得しているかについてご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤文字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①、②、③の差異：ありません。 ユーザーは、Google のサービスを利用するときに、下記の内容が明記されたプライバシーポリシーに同意の上で、利用を開始します。下記プライバシーポリシー該当箇所をご参照ください。 【プライバシーポリシー、Google によるお客様の情報の共有から】 Google は、以下の場合を除いて、お客様ユーザーの個人情報を Google 以外の企業、組織、個人と共有することはありません。 お客様ユーザーの同意を得た場合 Google は、お客様ユーザーの同意を得た場合に、Google 以外の者と個人情報を共有します。たとえば、お客様が Google Home から予約サービスでレストランを予約した場合、お客様の許可を得たうえでお客様のお名前や電話番号をレストランと共有します。また、Google アカウント内のデータへのアクセス権を付与
------------------------------------	-----------------------	--

した[第三者のアプリとサイトを確認して管理](#)できるようにしています。Google では、[機密性の高い個人情報](#)を共有する場合は、~~お客様ユーザ~~に明示的な同意を求めます。

ドメイン管理者の場合

Google サービスを使用する組織の従業員または学生の場合、お使いの Google アカウントには、アカウントを管理する[ドメイン管理者](#)および販売パートナーがアクセスできます。ドメイン管理者および当該販売パートナーは次のことを行うことができます。

- お客様のアカウントに保存された情報（メールなど）にアクセスし、その情報を保持すること。
- お客様のアカウントに関する統計情報（お客様がインストールしたアプリの数など）を表示すること。
- お客様のアカウントのパスワードを変更すること。
- お客様のアカウントのアクセス権を一時停止または停止すること。
- 適用される法律、規制、法的手続き、または強制力のある政府機関の要請に応じるために、お客様のアカウント情報を受け取ること。
- ご自分の情報またはプライバシー設定の削除や編集を行うお客様の権限を制限すること。

外部処理の場合

Google は、Google の[関連会社](#)およびその他の信頼できる企業または個人に対し、個人情報を Google のために処理させる目的で当該個人情報を提供します。その場合、当該関連会社、企業、または個人は、Google の指示に基づき Google のプライバシー ポリシーならびにその他の適切な機密保持およびセキュリティの方策に従って当該処理を行います。たとえば、データセンターの運用、プロダクトやサービスの配信、社内ビジネスプロセスの改善、顧客やユーザーへの追加サポートの提供をサービスプロバイダに委託することがあります。また、YouTube 動画コンテンツの公共の安全に対する審査や、Google の音声認識技術の向上を目的に保存されているユーザーのサンプル音声の分析、視聴もサービス プロバイ

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		ダーに委託することがあります。 法律上の理由の場合 Google は、個人情報へのアクセス、使用、保存、または開示が以下の理由で合理的に必要なだと誠実に判断した場合、その情報を Google 以外の者と共有します。 ● 適用される法律、規制、法的手続きまたは強制力のある政府機関の要請に応じるため。政府から受けた要請の数と種類についての情報は、Google の透明性レポートで開示しています。 ● 違反の可能性の調査など、適用される利用規約の遵守徹底を図るため。 ● 不正行為、セキュリティや技術上の問題について検知、防止またはその他の対処を行うため。 ● Google、Google ユーザー、または一般の人々の権利、財産、または安全に害が及ぶことを防ぐため。 Google は、個人を特定できない情報を公開する、または Google のパートナー（サイト運営者、広告主、デベロッパー、権利者など）と共有することがあります。たとえば、Google サービスの一般的な利用傾向がわかる情報を公開します。また、特定のパートナーに、広告および測定の目的でパートナー自身の Cookie や類似の技術を使用してユーザーのブラウザまたはデバイスから情報を収集することを許可しています。 Google が合併、買収、または資産譲渡の対象となった場合、Google は引き続きユーザーの個人情報の機密性が保持されるよう取り計らい、個人情報譲渡される前、または別のプライバシーポリシーの適用を受けるようになる前に、対象のユーザーに通知します。
1-4. [1-4]	広告ビジネスモデルへの利用者情報の活用状況	① ②

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

※下線部追加		③ ※<u>広告ビジネスのために、どのような情報を、どのように利用しているかについてご記載ください。</u> ※②、③については、①との差異についてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤文字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①、②、③の差異：特定の記載が無い限り、①、②、③の回答は同じです。 Google はユーザーから共有されたデータをもとに Google のサービスを提供、維持、改善し、新しいサービスを開発しています。ユーザーご自身によるプライバシー管理によって、パーソナライズされたコンテンツ、広告を含めたサービスの提供に利用することができますようになります。Google がユーザーに広告を出すために利用する情報は、広告設定からユーザーご自身で管理することができます。また、ユーザーは広告主からの情報に基づいてパーソナライズド広告を目にすることがあるかもしれません。例えば、広告主のサイトで商品を購入したのであれば、広告主はサイトを訪問した情報を利用し広告を表示することができます。 ①： 【マイ アド センター ヘルプ、マイアドセンターを使ってみるから】 マイ アド センターとは マイ アド センターでは、検索や YouTube などの Google サービスに表示される広告をより細かく管理できます。広告のカスタマイズとプライバシー設定の管理は、表示される広告から直接することも、マイ アド センター内で行うことができ
---------------	--	---

		ます。 マイ アド センターのパーソナライズド広告 マイ アド センターでは、パーソナライズド広告を表示するかどうかを簡単に管理できます。Google サービスでのパーソナライズド広告のオン/オフは、いつでも切り替えることができます。 パーソナライズド広告をオンにすると、ご自身の情報とマイ アド センターで選択した情報が、ご自身の関心に沿った商品またはブランドを見つける際に使用されるため、より関連性の高い広告が表示されるようになります。 パーソナライズド広告をオフにすると、Google アカウントに保存されている情報やアクティビティと、マイ アド センターで選択した内容が広告の表示に使用されなくなります。代わりに、時間帯、閲覧中の動画、ウェブサイト、アプリのトピックなどの一般的な要素に基づいて広告が表示されます。 詳しくは、パーソナライズド広告の仕組みをご覧ください。 広告のトピックとブランドをカスタマイズする マイ アド センターでは、表示量を調整する広告のトピックとブランドを選択して、広告をカスタマイズできます。広告をカスタマイズすることで、検索や YouTube などの Google サービスで表示される広告の種類をより細かく管理できるようになります。 広告エクスペリエンスをカスタマイズすると、Google が表示する広告の決定方法を管理できます。たとえば、ハイキングに関する広告をより多く表示し、宝石に関する広告をあまり表示しないように設定した場合、アウトドアに関連する広告表示が増え、ネックレスに関連する広告表示が減るようになります。 広告は、マイ アド センターの [広告のカスタマイズ] タブでカスタマイズできます。一部の Google サービスでは、表示される広告上で直接カスタマイズすることもできます。 詳しくは、広告エクスペリエンスをカスタマイズする方法をご覧ください。 パーソナライズド広告を表示するために Google が使用する情報を管理する
--	--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

	マイ アド センターでは、パーソナライズド広告を表示するために Google が使用する、次のような情報を管理、更新することができます。 ○ Google アカウントの情報 ○ 広告の表示に使用されるカテゴリ ○ 広告の表示に使用されるアクティビティ ○ Google を使用した地域 パーソナライズされた広告の表示に Google が使用する情報は、マイ アド センターの [プライバシーの管理] タブで管理できます。 詳しくは、Google が広告を表示するために使用するデータを管理する方法をご覧ください。 ②、③： 【マイ アド センター ヘルプ、パーソナライズド広告の仕組みから】 <u>Google アカウントからログアウトしている場合</u> Google アカウントにログインしていない場合は、広告設定がデバイスまたはブラウザに保存されます。Google アカウントからログアウトしているときにパーソナライズド広告をオンまたはオフにすると、その変更をどこで行ったかにより、表示される広告への影響が異なります。Google アカウントからログアウトしている場合、以下の手順で、パーソナライズド広告をオンまたはオフにすることができます。 【スクリーンショット】 ログインしていない場合の 広告設定：
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		≡ Google 広告設定 カスタマイズされた広告の設定 検索 YouTube ウェブ ① ログインしてマイ アド センターを使用することで、ログインしているすべてのブラウザやデバイスで Google に表示される広告をカスタマイズできます。  このブラウザまたはデバイスでは、これらの設定が適用されます。 ログインすると、お使いのすべてのブラウザとデバイスでのパーソナライズド広告の設定を管理できます Google に表示されるパーソナライズド広告 Google 検索と Google マップの使用時に、より関連性の高い広告が表示されます ☒ パーソナライズド広告の仕組みを確認 Google では、広告業界のプライバシー基準を遵守しています。 広告が表示される理由 ≡ Google 広告設定 カスタマイズされた広告の設定 検索 YouTube ウェブ ① ログインしてマイ アド センターを使用することで、ログインしているすべてのブラウザやデバイスで Google に表示される広告をカスタマイズできます。  このブラウザまたはデバイスでは、これらの設定が適用されます。 ログインすると、お使いのすべてのブラウザとデバイスでのパーソナライズド広告の設定を管理できます YouTube でのカスタマイズされた広告 YouTube でより関連性の高い広告が表示されます ☒ パーソナライズド広告の仕組みを確認 Google では、広告業界のプライバシー基準を遵守しています。 広告が表示される理由
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		 なお、どのような情報を収集しているかについては、1-1の「お客様の Google サービス利用時に Google が収集する情報」に詳細を記載しております（そのうち、性別、年齢等、どのような情報が利用されているかについて、上記のとおり、ユーザーごとにマイ アド センターにおいて確認することができます）。
1-5. [1-6]	非ログイン時に取得した情報のアカウント情報への紐付け	② ※アカウントを保有している利用者が、非ログインでサービスを利用した場合に取得した情報を、当該利用者の保有するアカウントと紐付けているか否か、紐付けている場合

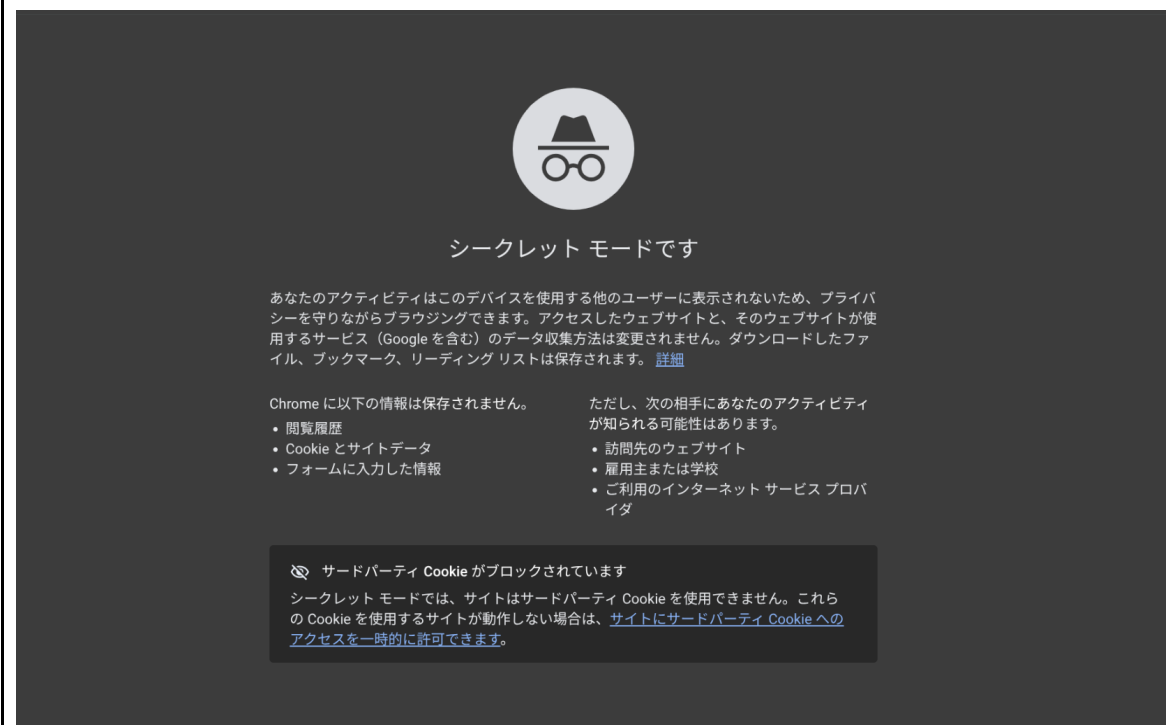
凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

※下線部追加	の有無及びプライバシーポリシー等での記載状況	にはプライバシーポリシーにその旨をどのように記載しているかについてご記載ください。 ※<u>非ログイン時も紐付けしている場合、どのような情報及び仕組みを用いて紐付けがされているのかをご記載ください。</u> 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 【プライバシーポリシー、Google が収集する情報から】 Google は、アカウントに関連付けられていないデータも収集して使用します。たとえば、お客様が Google アカウントにログインしていないときは、お使いのブラウザ、アプリケーション、またはデバイスに関連付けられた固有 IDによって収集した情報を保存します。これは、たとえばブラウザで次回以降のセッションでもご指定の言語設定や、より関連性の高い検索結果または広告を表示するかどうかなどの設定を保持するために役立ちます。 また、ユーザーがログインしているか否かに関わらず自分の情報を管理、確認、更新できる方法について、当社のプライバシー ポリシー（お客様によるプライバシー管理）で以下のように説明しています。 【プライバシーポリシー、お客様によるプライバシー管理から】 情報の管理、確認、更新 ログイン中いつでも、お使いのサービスにアクセスして情報を確認、更新できます。たとえば、Google フォトと Google ドライブはいずれも、お客様が Google サービスを使用して保存した特定の種類のコンテンツを管理できるように作られています。
--------	------------------------	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		また、ご自分の Google アカウントに保存された情報を確認、管理できる場所もご用意しています。 【中略】 ログインしていないときは、ブラウザやデバイスに関連付けられている、以下のような情報を管理できます。 ● ログアウト時の検索のカスタマイズ: より関連性の高い検索結果やおすすめ情報を表示するために検索アクティビティを使用するかどうかを選択できます。 ● YouTube の設定: YouTube 検索履歴および YouTube 再生履歴の一時停止と削除ができます。 ● 広告設定: Google のサイトで、また Google と提携して広告を表示するサイトやアプリで表示される広告についての設定を管理できます。 ユーザーは、Chrome のシークレットモード等のプライベートモードでインターネットをブラウジングすることができます。シークレットモードを使用すると、デバイスを共有する他のユーザーに知られずにブラウジングできます。Chrome のシークレットモードでのブラウジングは、デフォルトでどのアカウントやサイトにもログインしない状態で開始されます。シークレットモードのヘルプページ（Chrome のシークレットモードでブラウジングするのプライバシーが保護される仕組み）をご参照ください。で説明されているように、シークレットモードの使用中に Gmail などの Google サービスやサイトにログインすると、シークレットモード中のアクティビティがそのサイトで記録されることがあります。 【Chrome のシークレット ウィンドウ】
--	--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す



【Google Chrome ヘルプ、[シークレットモードでブラウジングするから](#)】

シークレットモードを使用して、デバイスに保存される情報を制限する

シークレットモードのブラウジングでは、デバイスに保存される情報が制限されるため、共有のパソコンを使用している場合や、ギフトを探している場合などに役立ちます。

シークレットウィンドウを開くと、**Chrome** で個別のブラウジングセッションが開始されます。シークレットウィンドウをすべて閉じると、シークレットモードセッションが終了します。

シークレットモードのブラウジングでは次のようになります。

	● Google アカウントや他のウェブサイトに自動でログインされない: アクセスしたウェブサイトと、そのウェブサイトで使用されるサービス（Google を含む）によるデータの収集方法は変わりません。ログインしていなくても、サイトでユーザーに関する情報が収集される場合があります。 ● シークレットモードセッションの終了後、Chrome でサイトデータやアクセスしたサイトの記録は保持されない: シークレットモードセッションでは、Chrome でウェブサイトの機能や操作をサポートするため、Cookie やサイトデータといった一部の情報が一時的に保存されます。この情報は、シークレットモードセッションが終了すると削除されます。 ● 保存したブックマークとダウンロードしたファイルは、シークレットモードを終了しても Chrome で保持される: 追加したブックマークと保存したリーディングリストのアイテムは、通常のブラウジングセッションで使用できます。ダウンロードしたファイルは、削除するまでデバイスに保存されます。 シークレットモードを使用すると、デバイスでブラウジングのプライバシーを確保できますが、記録が一切残らないわけではありません。アクセスしたウェブサイト（Google サイトを含む）や、ネットワークを管理している組織（学校、勤務先、インターネットサービスプロバイダなど）には、シークレットモードでのアクティビティが知られる可能性があります。Google サービスを使用しているウェブサイトにアクセスすると、プライバシーポリシーに記載されているとおり、そのサイトでのアクティビティに関する情報（広告目的の情報を含む）が Google と共有されます。 【Google Chrome ヘルプ、Chrome のシークレットモードでブラウジングのプライバシーが保護される仕組みから】 シークレットモードを使用すると、デバイスを共有する他のユーザーに知られずにブラウジングできます。 シークレットモードの仕組み
--	--

		新しいシークレット・ウィンドウを初めて開くと、新しいシークレット・ブラウジングセッションが作成されます。それ以降に開いたシークレット・ウィンドウは、すべて同じセッションとして扱われます。開いているシークレット・ウィンドウをすべて閉じると、シークレット・モードセッションを完全に終了できます。シークレット・モードでは、閲覧履歴、Cookie、サイトデータ、フォームに入力した情報はデバイスに保存されません。つまり、アクティビティは Chrome ブラウザの履歴に表示されず、デバイスを共有する他のユーザに知られることもありません。ログインしない限り、ウェブサイトでは新しいユーザとして認識され、誰がアクセスしているかはわかりません。 Chrome のシークレット・モードでのブラウジングは、デフォルトでどのアカウントやサイトにもログインしない状態で開始されます。 学校、インターネット・サービスプロバイダ、または保護者の追跡ソフトウェアでは、アクティビティが記録される可能性があります。その可能性を確かめるには、Chrome ブラウザが管理対象かどうかを確認してください。 シークレット・モードでは、サードパーティ Cookie はデフォルトでブロックされます。サードパーティ Cookie を使用するサイトが想定どおりに動作しない場合は、そのサイトに対してサードパーティ Cookie を一時的に許可してみてください。 特定のサイトに対してサードパーティ Cookie を一時的に許可する方法について新しいシークレット・ウィンドウを開くときに、サードパーティの Cookie をブロックするよう選択できます。Cookie について シークレット・モードでプライバシーが保護される仕組み シークレット・モードでできること ● シークレット・モードでブラウジングする場合、アクティビティデータはデバイスやログインしていない Google アカウントには保存されません。 ○ たとえば、シークレット・モードを使用すると、デバイスを共有している家族の誕生日プレゼントを内緒でオンライン購入できます。Google アカウントにログインしていない場合、ショッピングアクティビティは Chrome の閲覧アクティビティに表示されず、Google アカウントにも保存されません。
--	--	--

		● シークレット・ウィンドウをすべて閉じると、そのブラウジング・セッションに関連付けられているサイトデータと Cookie はすべて破棄されます。 ● シークレット・モードでブラウジングしている場合、そのことが Chrome からウェブサイトや Google に知らされることはありません。 シークレット・モードでできないこと ● ウェブサイトに誰がアクセスしているかを知られないようにします。シークレット・モードでウェブサイトログインすると、サイトでユーザーの情報が認識され、その時点からアクティビティの追跡が可能になります。 ● アクセスしたウェブサイトやそれらのウェブサイトが使用するサービス、学校、雇用主、インターネット・サービス・プロバイダに、アクティビティや場所を知られないようにします。 ● アクセスしたウェブサイトで、シークレット・セッション中のアクティビティに基づいた広告が配信されないようにします。シークレット・ウィンドウをすべて閉じると、ウェブサイトはそのセッション中のログアウトした状態でのアクティビティに基づいた広告を配信できなくなります。 シークレット・モードでは、デバイス上でプライバシーがローカルに保護されますが、<u>プライバシー・ポリシー</u>に記載されているとおり、ユーザーが他のプロダクトやサービスを使用する際に Google がデータを収集する方法には影響しません。 ユーザーが設定可能 ● ブラウジングの最後には、シークレット・ウィンドウとタブをすべて閉じます。シークレット・ウィンドウをすべて閉じることで、セッションが完全に終了するため、タブを1つだけ閉じてもデータは破棄されません。パソコンではシークレット・アイコンの横、モバイル・デバイスではブラウザの下部に数字が表示されている場合、複数のシークレット・ウィンドウまたはタブが開いています。 ● シークレット・モードの使用中に任意のアカウントにログインできます。Gmail などの Google サービスやサイトにログインすると、そのサイトでアクティビティが記録されることがあります。 ● デバイスに保存したくないダウンロードやブックマークは削除します。ダウンロードしたファイルや作成したブックマークは、どのモードでも保存
--	--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		されます。
2 . 利用規約・プライバシーポリシー ※以下の3つのパターンについて、差異が分かるように回答すること。内容に差異がない場合は、その旨回答すること（例：①と同じ、等）。 ①アカウントを保有している利用者が、ログインしてサービスを利用・閲覧する場合 ②アカウントを保有している利用者が、ログインせずにサービスを利用・閲覧する場合 ③アカウントを保有していない利用者が、サービスを利用・閲覧する場合		
プライバシーポリシー等		
2-1. [2-1] ※TikTok 社のみ	利用者情報の取扱いに係るプライバシーポリシーでの記載箇所	① ② ③ ※①～③での利用者情報の取扱い(取得する情報の内容、利用目的、共有先等)の差異について、プライバシーポリシーにおいてどのように書き分けているか、記載箇所をお示しください。また、ログインせずに利用する場合や、アカウントを保有せず利用する場合であっても、利用者情報を取得・利用することがある旨をプライバシーポリシーにおいて明示している場合には、その箇所を具体的にお示しください。 ※プライバシーポリシーのほか、アカウントを保有していない利用者に対して、利用者情報の取扱いについて説明を行っている場合は、説明の方法と説明の内容をご記載ください。
2-2. [2-2]	サービス利用開始前の利用者への示し方、通知/同意取得の	① ②

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	方法（導線、ステップ数等）	③ ※アカウントの作成時や、サービスの利用開始にあたり、あらかじめプライバシーポリシーを確認できるようになっているか、プライバシーポリシーへの導線がどのようなになっているか、通知ベースでの提示のみか同意取得まで行っているのか、同意画面までのステップ数がどの程度かについてご記載ください。ステップについては、対象サービスのトップページからのクリック数をご記載いただき、そのクリックごと（画面遷移を伴わず、メニュー開閉のみを含む。）の画面表示のスクリーンショットを添付ください。また、①～③のそれぞれについて、通知/同意取得をどのタイミングで行っているかについてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①、②、③の差異：ありません。 ユーザーが Google アカウントを作成する際、プライバシーポリシーへのリンクとプライバシーに関する選択肢、及びアカウント作成の流れ自体に関する明確な説明が示されます。ユーザーはアカウント作成前後いつでもプライバシーポリシーにアクセスしたり、設定を変更することができます。 アカウント設定の流れには、プライバシーポリシーの概要も含まれます。したがって、新たなアカウントを作成するすべてのユーザーがプライバシーポリシーの概要を閲覧することとなります。この方法は、プライバシー監視機関（ICO）を含むデータ保護当局との協議を経て採用されました。 アカウント作成の流れの最後に、ユーザーは、利用規約への同意を示すボックスとは別の、「上述の【すなわち、ユーザーが選択した設定による】ユーザー情報の処理」に対する
--	---------------	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

同意を示すチェックボックスにチェックすることを求められ、アカウント作成プロセス終了前にさらにプライバシーポリシーの説明が示されます。

アカウント作成時には、ユーザーにいくつかのプライバシー設定が提示され、特定の処理について説明されるとともに、パーソナライズド広告への同意など、ユーザーが選択をおこなう機会が提供されます。

ログインしていないユーザーが Google アカウントの[ページ](#)を開くと、プライバシー ポリシーとプライバシー保護に関する情報にアクセスするための複数の方法が提示されます。

以下のスクリーンショットをご覧ください。



凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	 あなた専用に Google アカウントを使用すると、すべての Google サービスがあなた専用になります。どのデバイスからでもアカウントにログインするだけで、いつもと同じパーソナライズ設定とプライバシー管理が適用され、自分好みの設定で利用できます。 迅速なアクセス プライバシー管理 情報を安全に保存 プライバシーに対する考え方は、人によってさまざまです。セキュリティ診断などの使いやすい機能やツールをすべての Google アカウントに組み込んで、ユーザーごとに自分に合ったプライバシー設定を選べるようにしているのはそのためです。アカウントにどのデータを保存するかもオン/オフ操作で簡単に切り替えることができ、日付、サービス、トピックごとにデータを削除することも可能です。 
--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す



凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

画面上側の「プライバシー設定」をクリックすると、[データとプライバシー](#)ページに移動します：

Google アカウント

データとプライバシー

ホーム
個人情報
データとプライバシー
セキュリティとログイン
情報共有と連絡先
お支払いと定期購入

ログイン

Google サービスの利便性を高めるために使用するデータを選択するには、Google アカウントにログインしてください

ログイン

ログインしていない場合、Google アクティビティに関する情報は、Google の利便性を高めるようデバイス上の Cookie または類似のテクノロジーに保存されます。[Cookie の詳細](#)

次のツールを使用して、このデバイスでの利便性を管理できます。

検索のカスタマイズ
この設定がオンになっている場合、このブラウザで検索した内容を使って、自分に合った検索結果やおすすめの情報が表示されます

YouTube の検索と再生の履歴
YouTube で、現在お使いのデバイスで今までに再生または検索した内容に基づいて、より関連性の高いおすすめ動画が表示されます

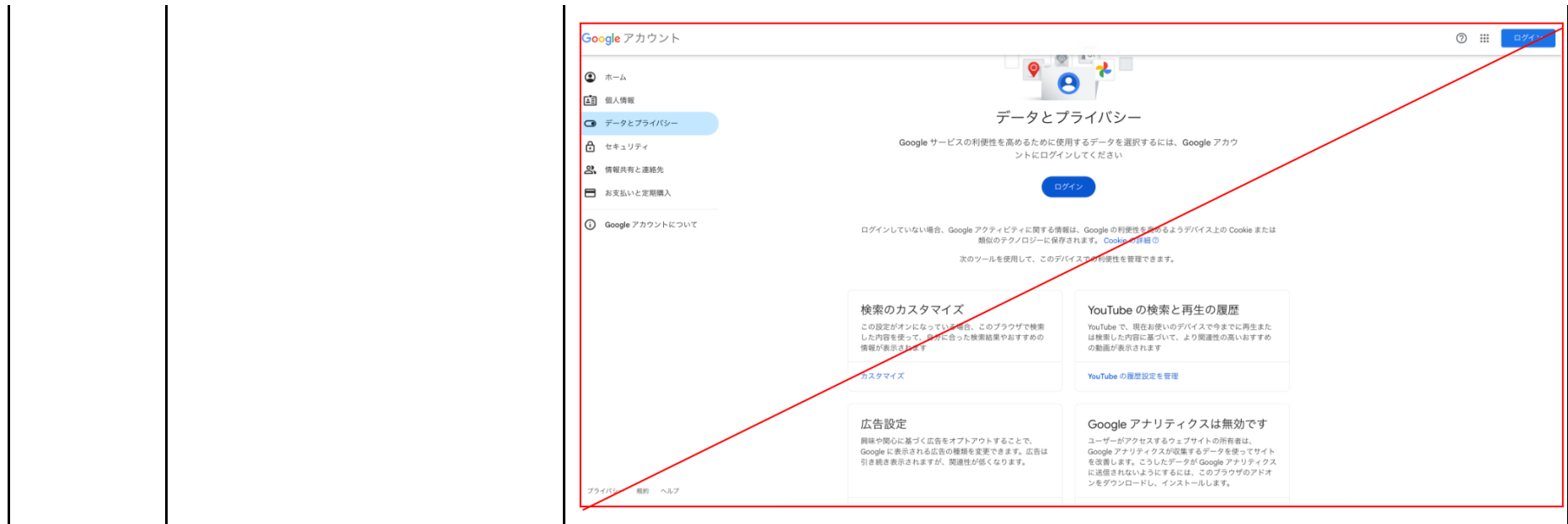
広告設定
興味や関心に基づく広告をオプトアウトすることで、Google に表示される広告の種類を変更できます。広告は引き続き表示されますが、関連性が低くなります。

Google アナリティクスは無効です
ユーザーがアクセスするウェブサイトの所有者は、Google アナリティクスが収集するデータを使ってサイトを改善します。こうしたデータが Google アナリティクスに送信されないようにするには、このブラウザのアドオンをダウンロードし、インストールします。

プライバシー 規約 ヘルプ

DEBUG PANEL

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す



凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

		画面下側の「プライバシー」をクリックするとプライバシーポリシーに移動します： 
2-3. [2-3] ※下線部追加	プライバシーポリシー等に関する利用者の理解度等の把握状況及び理解の向上に資する取組（情報提供、周知・啓発活動等）の状況	※プライバシーポリシー等が利用者からどの程度読まれ理解されているかの把握の有無、その結果について(経年の推移がある場合はそれを含め)ご記載ください。また、その測定方法についてご記載ください。 ※また、利用者による理解度等の状況を踏まえどのような対応を行ったかご記載ください。 ※<u>プライバシーポリシー等に関する利用者の理解向上のために実施している具体的な取組の内容(例:概要版の提供、動画コンテンツ、イラスト等を活用した周知・啓発等)</u>

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		<u>についてご記載ください。また、当該取組について効果測定(例:閲覧数、視聴状況等)を実施している場合には、その方法および結果についても併せてご記載ください。</u> 昨年の回答からの変更点：ありません。 Google ではプライバシーポリシー等に関する利用者の理解度を追跡するためのシステムはありませんが、その理由として、ユーザーの行動を詳細に追跡すること（たとえば、各ページにいる時間や、どのセクションをクリックするか）も、不本意にプライバシー問題を起こす可能性があるためです。そのようなアプローチとは異なり、Google は、ポリシーのデザインそのものにおいて、わかりやすさとユーザーエクスペリエンス（UX）を優先する、積極的なアプローチに尽力しています。ユーザーの理解度を事後に測定するより、最初からポリシーが理解しやすいように努力を注いでいます。プライバシーポリシーのデザインは、コンテンツデザインとユーザーインターフェースにおいて豊富な経験を持つ UX 専門チームが担当しております。弊社では複雑な法的文書を提示するのではなく、「Google が収集する情報」や「Google がデータを収集する目的」といった分かりやすいトピックごとにポリシーを整理しています。また、短い動画や、特定のポリシーや専門用語に関するより詳細な説明へのリンクも提供しております。さらに、利用者の皆様がプライバシー設定を簡単にカスタマイズできるよう、マイアドセンターやプライバシー診断などのダッシュボードやツールも提供しております。
透明性確保のための工夫		
2-4. [2-4] ※下線部追加	利用者情報の取扱いを分かりやすくするための考え方、工夫や対処（利用者への働きかけや情報提供、ユーザテストの実施）	① ② ③ ※②、③については非ログイン時、非アカウント保有時であっても、サービス利用に伴って利用者情報を取得・利用することについて、利用者が認識・理解できるよう、どのように説明を行っているかについてご記載ください。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	※ソーシャルプラグインや JavaScript タグ、情報収集モジュールを設置したウェブサイト・アプリからの利用者情報の取得や、カスタムオーディエンス・データクリーンルームのような形で利用者情報の活用等、通常の利用者にとってなじみがなく、理解することが難しいと考えられる仕組みでの利用者情報の取得・利用について、プライバシーポリシー等で説明を行っているか、行っていればその内容が分かるように具体的にご記載ください。<u>また、当該説明について利用者の理解度等の効果測定を実施している場合には、その方法および結果についても併せてご記載ください。</u> 昨年の回答からの変更点：ありません。 ①、②、③の差異：ありません。 ユーザーの理解を高めるため、Google のプライバシー ポリシーでは、画像やアニメーション動画及び主要なコンセプトをわかりやすくハイライトした説明を行っています。 Google は、プライバシーとセキュリティの設定を確認及び調整し、自動削除などのツールを利用することなど、ユーザーご自身が Google アカウントに保存されている情報を管理されることを推奨しています。 Google は、ユーザーに対してヘルプページやセーフティーインターネットデーなどに合わせた取り組みを通じて、これらをお伝えしています。 Google のセーフティセンターは、より多くの情報や資料をひとつのサイトに集約し、ユーザーはデータ セキュリティ、プライバシー管理、オンラインでの安全といった重要なトピックについて学ぶことができます。
オプトアウト	

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

2-5-1. [2-5-1] ※下線部追加	利用者情報の提供・利用を希望しない意思を示すオプトアウト手段の設置状況（方法、対象範囲等含む）	① ② ③ ※①については、どのような情報の取得・利用についてオプトアウトすることができるか、どのような手段でオプトアウトをすることができるようになっているか、ご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。 ※特に③について、オプトアウト手段を設置していない場合、その理由をご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①： ユーザーは、Google アカウントを作成する際に、Google と共有する情報を選択することができます。同時に、アカウント、プライバシー、セキュリティに関するいくつかの重要な設定管理項目が提示されます。アカウント作成後も、ユーザーは、https://myaccount.google.com/にある Google アカウントの一括管理用ダッシュボードを通じて、いつでも Google アカウント設定を確認し変更することができます。このツールは、デスクトップおよびモバイルのデバイス上のあらゆるブラウザを通じて使用できます。 Google のユーザーはアカウント ダッシュボードにアクセスして、特定の設定ボタンを ON または OFF にすることができます（オプトアウトとオプトイン）。例えば、ロケーション履歴は、ユーザーがサインインしたデバイスを持って訪れた場所に関する情報を Google アカウント上に保存します。これは、位置情報を収集し保存する特定の方法であり、位置情報は、Google マップ、フォト、検索を含む、Google の製品とサービスを使うにあたってユーザーに様々な利点をもたらします。
--	--	---

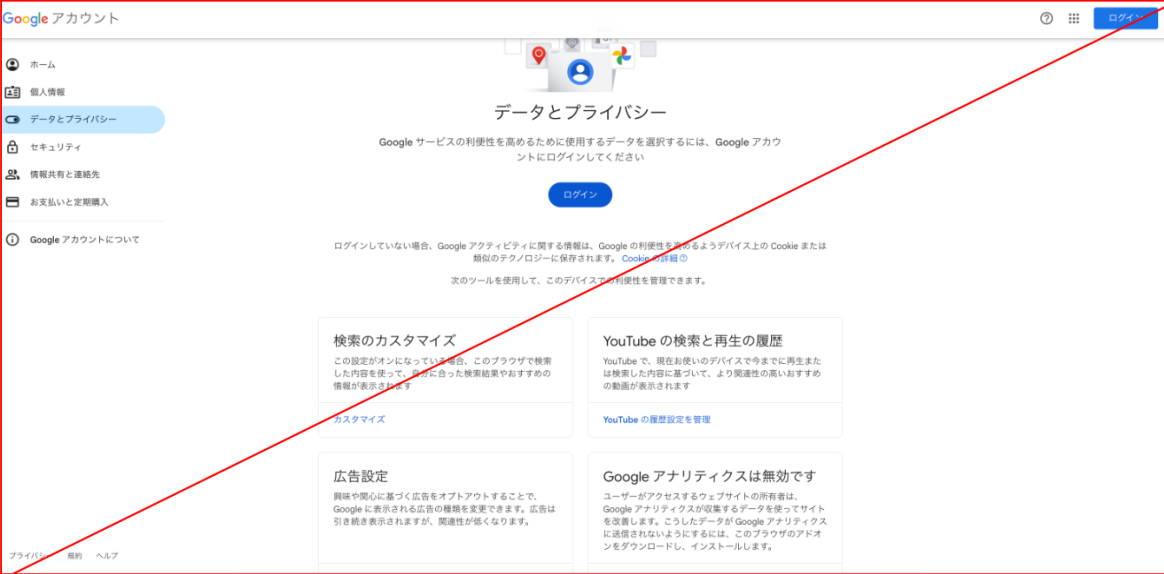
凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

		ユーザーは、これらをいつでも無効にでき（オプトアウト）、無効にした後も、Google マップ、フォト、検索を含む Google の製品やサービスを使い続けることができます。 ユーザーは、マイ アド センター にアクセスすることによって、Google がユーザーに広告を表示するために使う情報を管理することができます。 ②、③： Google はログインしていないユーザーに対し、Cookie などの技術の使用方法を管理する手段をデータとプライバシーのページで提供しています。これには、検索のカスタマイズや YouTube の検索・視聴履歴のオン / オフの切り替え、広告のカスタマイズのオプトアウトなどが含まれます：
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	Google アカウント ホーム 個人情報 データとプライバシー セキュリティとログイン 情報共有と連絡先 お支払いと定期購入 データとプライバシー ログイン Google サービスの利便性を高めるために使用するデータを選択するには、Google アカウントにログインしてください ログインしていない場合、Google アクティビティに関する情報は、Google の利便性を高めるようデバイス上の Cookie または類似のテクノロジーに保存されます。Cookie の詳細 次のツールを使用して、このデバイスでの利便性を管理できます。 検索のカスタマイズ この設定がオンになっている場合、このブラウザで検索した内容を使って、自分に合った検索結果やおすめの情報が表示されます YouTube の検索と再生の履歴 YouTube で、現在お使いのデバイスで今までに再生または検索した内容に基づいて、より関連性の高いおすめの動画が表示されます 広告設定 興味や関心に基づく広告をオプトアウトすることで、Google に表示される広告の種類を変更できます。広告は引き続き表示されますが、関連性が低くなります。 Google アナリティクスは無効です ユーザーがアクセスするウェブサイトの所有者は、Google アナリティクスが収集するデータを使ってサイトを改善します。こうしたデータが Google アナリティクスに送信されないようにするには、このブラウザのアドオンをダウンロードし、インストールします。 プライバシー 規約 ヘルプ DEBUG PANEL
--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		
2-5-2. [2-5-2]	オプトアウト設定に関する利用者に対する支援（プライバシーに配慮された設定を簡便に行う手段、わかりやすい説明等）	① ② ③ ※オプトアウト設定について、項目ごとに個別に設定ができることに加え、利用者のプライバシーへの関心の程度に応じて、ある程度一括で設定を行えるようにするなどの簡便な設定の方法を設けたり、設定内容についてわかりやすく説明したりするなど、利用者の設定を支援するような工夫があれば、ご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

昨年の回答からの変更点：ありません。

①：

Google はログインしたユーザーに対し、プライバシー設定のための使いやすいダッシュボードをそのユーザーの [my.account.google.com](https://myaccount.google.com) ページで提供しています（スクリーンショット参照）：

データとプライバシー ダッシュボード

Google アカウント

Google アカウントを検索

ホーム

個人情報

データとプライバシー

セキュリティ

情報共有と連絡先

お支払いと定期購入

Google アカウントについて

操作した内容、訪れた場所

履歴、広告、カスタマイズのオプションです。検索、閲覧、再生したものを確認したり、訪れた場所を調べたりすることができます。

履歴の設定

操作した内容や訪れた場所を保存するかどうかを選択できます。保存すると、より関連性の高い検索結果が表示されるようになり、マップやおすすめ情報もパーソナライズされます。

ウェブとアプリのアクティビティ	オン	>
タイムライン	オン	>
YouTube の履歴	オン	>

履歴はいつでも確認、削除できます

マイアクティビティ マップのタイムライン YouTube の視聴履歴と検索履歴

パーソナライズド広告

Google サービスや Google のパートナーのサイトに表示される広告をカスタマイズするかどうかを選択できます

マイ アド センター

Google に表示されるパーソナライズド広告 >

アカウントに基づく情報を検索で利用

Google アカウントに保存されている情報に基づいて、Google 検索にアカウントに基づく情報を表示するかどうかを指定できます

オン >

プライバシー 規約 ヘルプ

ユーザー情報

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

プライバシー診断 ダッシュボード

Google アカウント

← プライバシー診断



主要なプライバシー設定を確認する

使用頻度の高い Google サービスに基づいています



ウェブとアプリのアクティビティの設定の確認

アクティビティを保存すると、検索の高速化、おすすめ機能の精度向上など、マップや検索などの Google サービスでさらにカスタマイズされた機能をご利用いただけるようになります。設定はお好みに合わせていつでも変更できます。

ウェブとアプリのアクティビティ

☒ オン

自動削除（オン）

>

1/7

DEBUG PANEL

規約

ヘルプ

ユーザー情報

50

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

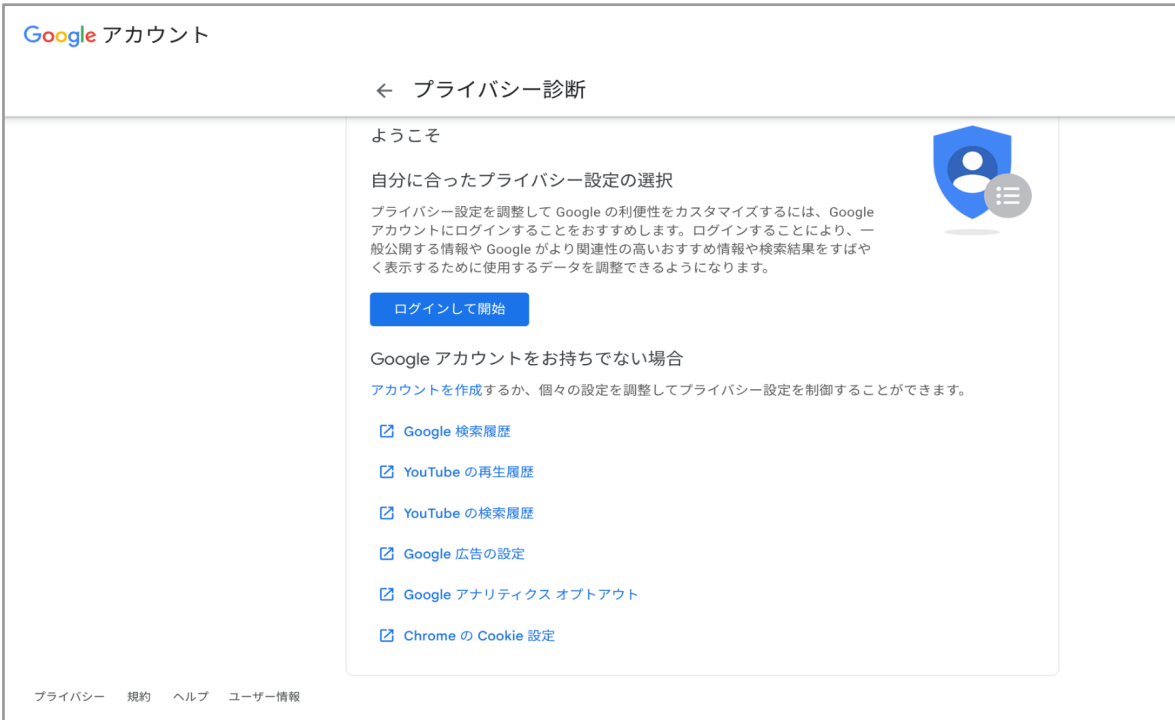


② ③:

ログインしていないユーザーは、[データとプライバシー](#)のページにある利用しやすい設定を使って、自分のデバイスに保存されているアクティビティ情報の使用方法について管理できます。上記 1-4 をご参照ください。それぞれの設定はわかりやすい言葉で説明されており、Google ヘルプ センターに掲載されているより詳細な説明へのリンクも用意されています。

なお、Google アカウントを保有していない利用者也[プライバシー診断](#)を行うことで、簡単にプライバシー設定をすることができます。（スクリーンショット参照）

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		
2-5-3. [2-5-3] ※下線部追加	アカウント登録時におけるオプトアウト手段の提示	※後からオプトアウトすることのできる項目について、アカウント登録時にあらかじめオプトアウトすることができる手段を設けているか、設けている場合にはどのような表示を行っているか、ご記載ください。<u>また、設けていない場合にはその理由についてご記載ください。</u> 昨年の回答からの変更点：ありません。

凡例：質問中の〔 〕内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		アカウントを作成する際、ユーザーはアカウント作成を完了する前にオプトアウトすることができます。
2-6-1. 〔 2-6-1 〕	オプトアウトをした場合のサービス利用継続の可否	※オプトアウトをした場合であってもサービスを継続利用できるか否か(オプトアウトの手段がない場合には、サービスを継続利用できない場合に該当します。)についてご記載ください。また、サービス自体は継続利用できる場合であっても、利用できる機能に制限がかかる等、ユーザ体験が変わる点があれば、その点をご記載ください。 昨年の回答からの変更点：ありません。 ユーザーはオプトアウトをしてもサービスを継続利用できます。 上記 2-5-1 をご参照ください。
2-6-2. 〔 2-6-2 〕 ※下線部追加	広告への利用をオプトアウトした場合の利用者情報の取扱い（広告以外の目的での利用の状況、オプトアウトされた利用者情報の削除の実施有無等）	※例えば、ターゲティング広告での利用者情報の利用についてオプトアウトをした場合に、ターゲティング広告以外の目的で当該利用者情報が使われるなど、他の目的で利用者情報が利用されることがある場合、<u>その具体的な内容についてご記載ください。</u>また、オプトアウトされた利用者情報については削除されるのか等、オプトアウト後の利用者情報の取扱いについてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 【Google ポリシーと規約、Google のサービスを使用するサイトやアプリから収集した情報の Google による使用から】 広告のカスタマイズ 広告のカスタマイズが有効に設定されている場合、Google は、個々のユーザー

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		に最適な広告を表示するためにユーザーの情報を利用します。たとえば、マウンテンバイクを販売するウェブサイトが Google の広告サービスを利用しているとします。ユーザーがこのサイトを閲覧すると、Google から広告配信を受けている別のサイトを閲覧したときに、マウンテンバイクの広告が表示される場合があります。 広告のカスタマイズを無効にしている場合、Google は、広告プロファイルの作成やユーザーに表示する広告のカスタマイズを目的としたユーザー情報の収集や利用は行いません。この場合でも、広告自体は引き続き表示されますが、個々のユーザーに適した内容ではなくなる可能性があります。閲覧しているウェブサイトや使用しているアプリのトピック、現在の検索キーワード、大まかな現在地に基づく広告は表示される場合がありますが、興味や関心、検索履歴、閲覧履歴に基づく広告は表示されなくなります。ただし、前述したその他の目的（広告の効果測定や不正使用の防止など）では、引き続きユーザー情報が使用される場合があります。 Google のサービスを利用しているウェブサイトやアプリを利用したときに、Google などの広告配信会社からのパーソナライズされた広告の表示を希望するかどうかを選択するよう求められることがあります。ただし、その場合に希望すると選択した場合でも、お客様の広告カスタマイズの設定がオフになっている場合、またはお客様のアカウントがパーソナライズされた広告の配信対象外である場合は、パーソナライズされた広告は表示されません。 ユーザーは [広告設定] にアクセスして、自分への広告の表示に Google が使用する情報を確認、管理することができます。 【プライバシーポリシー、Google がデータを収集する目的から】 Google は、Google の全てのサービスから収集した情報を以下の目的に使用します。
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

サービスの提供

ユーザーの情報を、[サービスを提供](#)するために使用します。たとえば、検索キーワードを処理して結果を表示するため、ユーザーの連絡先から共有相手の候補を表示してコンテンツを共有しやすくするためなどに使用します。

サービスの維持、向上

ユーザーの情報を、[サービスを意図したとおりに稼働させる](#)ために使用します。たとえば、障害事例を追跡するため、あるいは報告をいただいた問題の解決に取り組むために使用します。また、ユーザーの情報を、Google のサービスを[向上させる](#)ために使用します。たとえば、特にスペルミスの多い検索キーワードを把握し、各種サービスでのスペルチェック機能の向上に役立てます。

新しいサービスの開発

既存のサービスで収集した情報を、新しいサービスの開発に役立てます。たとえば、Picasa（Google の最初の写真アプリ）でユーザーがどのように写真を整理するかを把握したことが、Google フォトの設計とサービス開始に役立ちました。

パフォーマンス測定

Google は、Google のサービスがどのように利用されているのかを把握するために、分析や測定のためのデータを使用します。たとえば、Google のサイトへのお客様のアクセスに関するデータを分析して、サービス デザインの最適化などに役立てます。また、広告主が[広告キャンペーンの効果](#)を把握できるよう支援するために、ユーザーが操作した広告に関するデータ（関連する Google 検索履歴を含む）を使用します。その際、広告サービスや分析サービスなどの各種ツールを使用します。Google の広告サービスや分析サービスを使用しているサイトにアクセスしたりアプリを使用したりした場合、これらのサービスは、Google のサービスを利用している他のサイトやアプリでのお客様のアクティビティと、当該サイトやアプリでのお客様のアクティビティに関する[情報を関連付ける](#)ことがあります。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

	ユーザーの皆さまとのコミュニケーション Google は、収集したユーザーのメールアドレスなどの情報を、直接ユーザーにご連絡を差し上げるために使用します。たとえば、お客様の Google アカウントに通常と異なる場所からログインしようとするなどの不審なアクティビティが検知された場合、お客様に通知をお送りすることがあります。また、Google のサービスの変更や改良を行う予定についてお知らせすることもあります。他方、お客様から Google の方にご連絡があったときは、お困りの問題の解決に役立てられるよう、いただいたリクエストを記録しておきます。 Google、Google のユーザー、一般の人々の保護 Google は、収集した情報を Google のサービスの安全性と信頼性を向上させる取り組みに使用します。こうした取り組みには、Google、Google のユーザー、もしくは一般の人々に害を及ぼすおそれのある不正行為、不正使用、セキュリティリスク、または技術的な問題の検知、防止、対応などがあります。 【プライバシーポリシー、Google が収集する情報から】 ②、③： Google は、アカウントに関連付けられていないデータも収集して使用します。たとえば、お客様が Google アカウントにログインしていないときは、お使いのブラウザ、アプリケーション、またはデバイスに関連付けられた固有 IDによって収集した情報を保存します。これは、たとえばブラウザで次回以降のセッションでもご指定の言語設定や、より関連性の高い検索結果または広告を表示するかどうかなどの設定を保持するために役立ちます。 ①： お客様がアカウントにログインしているときは、お客様の Google アカウントに保存する情報も収集します。この情報は個人情報として取り扱われます。
--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		アカウントにログインしているユーザーは、マイアドセンターを使って、どの情報が広告のために利用されているか確認して、それを管理するか、全て削除することができます。 【Google セーフティセンター、広告とデータから】をご参照ください。 ユーザーが個人情報を簡単に管理できるようにします。 ユーザー情報とその情報が広告表示にどのように使用されるかは、ユーザーの皆様がご自身で管理できます。Google で訪問したサイトや検索した内容などのアクティビティ データは、ユーザーの設定内容に基づき、広告表示を含め Google のサービス全体において、より良いエクスペリエンスを提供するために使用されます。 マイ アド センターでは、Google 検索、Discover、YouTube における広告表示をカスタマイズすることができます。関心のあるブランドやトピックをより多く表示し、そうでないものは少なく表示するよう設定できます。また、アルコールやデート、ギャンブル、妊娠と育児、減量などのセンシティブなトピックに関する広告を減らすこともできます。 パーソナライズド広告をオフにしたり、アカウントに紐づいたアクティビティ データを削除したりすることも可能です。データとプライバシーの設定で、いつでも設定を変更できます。
2-7. [2-7]	オプトアウトに関する通知事項、導線、ステップ数。特に、利用者が認知しやすくするための工夫	① ② ③ ※オプトアウトの手段を設けている場合に、オプトアウト可能であることを利用者が容易に認知することができるよう、どのような工夫を行っているかについてご記載ください(登録時や利用開始時に明示的に提示される、サービス利用時にポップアップで表示される等)。また、オプトアウト設定画面にたどり着くまでに、どの程度のステップ数の遷移が必要となるかご記載ください。ステップについては、対象サービスのトップページ

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	からのクリック数をご記載いただき、そのクリックごと(画面遷移を伴わず、メニュー開閉のみの場合を含む。)の画面表示のスクリーンショットを添付ください。 ※②、③については非ログイン時、非アカウント保有時の利用であっても、オプトアウトの手段があることについて、利用者が理解できるよう、どのように説明を行っているかについてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：ありません。 ①、②、③の差異：特定の記載が無い限り、①、②、③の回答は同じです。 Google では、詳細なプライバシーポリシーを作成・公表しており、ユーザーのデータの取扱い方法や、Google のプロダクト及びサービスにおいてユーザーのデータとプライバシーを保護するために Google が講じている対策をユーザーにお知らせしています。 Google は、Google が収集する情報の種類、データを収集する理由、ユーザーが自身の情報を更新、管理、ダウンロード、及び削除できる方法をユーザーが理解しやすいように、利用しやすいオンラインのリソース、説明手段、及び動画を開発しています。Google が、safety.google/privacy/data 等のリソースを開発した理由は、ユーザーの情報は保護されており、適切に管理されていることをユーザーにご理解いただきたいからです。さらに、できるだけわかりやすくお伝えできるように、具体例、説明動画、及び主な用語の定義も追加して、ユーザーが Google の情報の取扱いに関するプラクティスにアクセスできるようにしています。 Google では、ユーザー自身のデータの閲覧・削除を容易にしています。ユーザーが、どのデータを保存し、共有し、又は削除するかについて、情報を得た上で選択できるように、Google が収集するデータの種類、及びデータを収集する理由を理解しやすいようにしています。例えば、ユーザーは、自身の Google アカウントのダッシュボードにアクセスして、利用している Google のプロダクト、及び保存しているデータの概要を見ること
--	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

	ができます。また、「マイ アクティビティ」を使えば、ユーザーは自身の Google アカウントから直接データを見たり削除したりすることが容易に行えます。特に検索については、ユーザーに対して、検索履歴を閲覧又は削除できる方法をわかりやすく説明しています。 Google は、一般ユーザー向け製品に使用されている Chrome の Incognito モード、検索、YouTube、マップ等のプライバシー保護機能に加えて、プライバシー診断ツールも開発して、ユーザーが Google アカウントに保存されるデータの種別をわずかな時間で選択できるようにしました。ユーザーは、これらの設定を希望するだけ何度でも変更することができます。 ● ユーザーはいつでも、Google アカウントに保存されたデータの概要を表示し、データをダウンロードすることができます。 ● Google アカウントに一定期間保存されたアクティビティを自動的に削除するように選択できます。また、いつでも手動でアクティビティを削除できます。 ● Google が使用する匿名化手法により、個人に関連付けられないデータが作成されます。 最後に、Google がプライバシーポリシーに記載していない目的のためにユーザーの情報を使用する場合は、事前にユーザーの同意を求めます。 ②、③： 上記 2-5-2 及び 1-4 に記載のとおり、ログインしていないユーザーは、データとプライバシーのページで広告のカスタマイズからオプトアウトできます。
データポータビリティ	

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

2-8-1. [2-9-1] ※下線部追加	データポータビリティに関する取組（データポータビリティを求める方法、対象範囲）	① ② ③ ※利用者自身によるデータポータビリティはどのように可能にしているか(方法)、また、どのような情報を持ち運び可能とし、どのように活用可能としているか(対象範囲)についてご記載ください。 ※②、③については、①との差異についてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：ありません。 ①のみの回答となります。 Google データ エクスポート は、ユーザーにデータポータビリティに関する管理権限を提供しています。ユーザーは、Google に保存した自身のデータの最新版コピーを自身のコンピュータにダウンロードしたり、サードパーティのプロバイダーのサイトに直接ポーティングすることができます。 Google は 10 年以上前からデータポータビリティについて準備し、2011 年からポータビリティ製品を提供してきました。Google はこの課題について、常に先取りして対策を講じてきました。ユーザーは複数のサービスの中から新たなサービスを試し最も気に入った製品を選択できるようになり、その結果、サービス間の競争が促進されます。
2-8-2. [2-9-2]	利用者から取得した情報をもとに行うプロファイリング等	※利用者から直接取得した利用者情報だけでなく、直接取得した情報をもとに生成した情報(興味・関心の情報等)についてもデータポータビリティが確保されていれば、その取組についてご記載ください。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

	により生成したデータのポータビリティに関する取組	昨年の回答からの変更点：ありません。 データのコピーをサードパーティと共有すると Google 以外のサービスに写真や動画をコピーするのヘルプページに記載のとおり、ユーザーは自分の Google アカウントに保存されている写真、動画、アルバム、説明文のコピーを別のサービスに転送できます。 さらに、Google データ エクスポートに記載のとおり、ユーザーは別のサービスとデータを共有する前にデータをダウンロードすることもできます。 いずれの場合も、ユーザーに関して推測されたデータまたは生成されたデータは含まれません。
3 . 第三者や第三者の運営するウェブサイト・アプリ (以下「第三者のウェブサイト等」という。) を経由した情報収集の状況		
3-1. 【新規問】	第三者や第三者のウェブサイト等による利用者に対する同意取得や通知、説明等について、第三者等に対する具体的な実施状況の確認や改善指導、確認結果を踏まえた対応を行っているか (ダークパターン回避の取組を含む) 。	※第三者や第三者のウェブサイト等から利用者情報を取得する場合において、当該第三者や第三者のウェブサイト等が利用者に対して行う同意取得、通知、説明等の実施状況について、どのように確認しているかご記載ください。 ※当該第三者に対し、同意取得、通知、説明等の方法について、平時からの改善を促す取組 (当該方法の通知・公表等) を行っている場合には、その内容をご記載ください。 ※確認の結果、不適切な対応が認められた場合に講じている措置 (例 : 改善要請、取引の見直し等) についてもご記載ください。 ※当該第三者がターゲティング広告に係る事前の設定やオプトアウト機会の利用者への提供について、いわゆるダークパターンに該当するような表示・導線が用いられていないかについて、確認・対応している場合、その内容についてもご記載ください。 (ダークパターンとは、例えば「スマートフォン プライバシー セキュリティ イニシアティブ」 (総務省 利用者情報に関するワーキンググループ (令和7年9月 10 日)) では「サービ

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	スの利用者を欺いたり操作したりするような方法又は利用者が情報を得た上で自由に決定を行う能力を実質的に歪めたり損なったりする方法で、ユーザインターフェースを設計・構成・運営すること。」とされています。) 昨年の回答からの変更点：新規回答 Google は、ヘルプ ページを通じて顧客に通知することで、同意が適切に取得されていることを確認するとともに、プライバシーに関する通知を提供しています。以下に例を挙げます。 ● Google 広告 ヘルプページ「ユーザーの同意を取得する」にユーザーの同意を取得するための方法について詳細に説明しています。 ● AdSense のヘルプ ページでは、プライバシー ポリシーと同意通知に関する広告主へのガイダンスを提供しています。 ● Google アナリティクスのヘルプ ページでは、顧客とユーザー向けにデータ収集とセキュリティに関する情報を提供し、ユーザーのプライバシーを保護するためのベストプラクティス及びユーザーの同意の管理方法について講じています。 Google は、欺瞞的なデザイン（所謂ダークパターン）を、ユーザーを操作したり、習慣、感情、または認知バイアスなどを悪用して、意図しない購入、登録、同意などをさせる行為であると考えています。Google は、関連法律を遵守することに加えて、欺瞞的なデザインを禁止するポリシーを長年有しています。Google は、データ慣行に関する有意義な情報を提供し、ユーザーとそのプライバシーを保護するためのユーザーコントロールを提供することにより、透明性に取り組んでいます（Google のプライバシー原則を参照）。 Google は、これらのポリシーの遵守状態についていつでも審査でき、必要であればアカウントの強制停止をすることもあります（顧客データに関するポリシーを参照）。
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

3-2. [3-5] ※TikTok 社のみ	第三者や第三者のウェブサイト等を経由した情報収集を行っている旨、自社のプライバシーポリシー等で利用者に対して説明しているか。	※特に、自社サービスのアカウントを保有していない人について情報を取得している旨を説明しているか、具体的にご記載ください。
4 . サードパーティによる情報取得への対応方針		
4-1. [4-1] ※下線部追加	自社サービスにおける外部送信規律への対応状況	※電気通信事業法第 27 条の 12 の外部送信規律の遵守に関して、自社サービス内で利用者情報を外部送信している場合のウェブサイトやアプリにおける通知、公表等の内容について、該当箇所を抜粋、スクリーンショット又はリンクと併せてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：ありません。 日本のユーザーへの法定表示事項をご参照ください。
5 . タグや情報収集モジュール等の外部送信ツールの提供者として、望ましい対応が講じられているか（アカウント非保有者向けオプトアウト手段の提供等）		
5-1 [3-1] ※下線部追加	第三者や第三者のウェブサイト等を経由した情報収集・活	※以下の①～⑤についてご記載ください。 ※以下の①～④については、収集した情報の主体である利用者本人のアカウント保有の有無により対応が異なる場合には、その差異が分かるようにご記載ください(例:ア

	用の状況（収集する情報、利用目的、収集場面等）	<u>カウント有の場合：～、アカウント無の場合：～）。差異がない場合は、その旨ご記載ください。</u> ① <u>第三者から利用者情報の提供を受ける場合や、第三者のウェブサイト等に JavaScript タグ・情報収集モジュールを設置することによって利用者情報を取得する場合があります、これらの方法により収集する情報（以下、本問において「第三者から収集した情報」という。）の内容、利用目的、収集する場面についてご記載ください。</u> ② <u>第三者から収集した情報について、どのように加工、分析、利用（広告ビジネスモデルへの活用等）しているかについてご記載ください【問 1-2-1、1-4 参照】。</u> ③ <u>第三者から収集した情報について、青少年・子どもや高齢者等の脆弱な個人に該当する場合において、通常の成人とは異なる配慮を行っている場合には、どのような取組を行っているかご記載ください。また、その際に、脆弱な個人であることをどのように判断しているかについてもご記載ください【問 1-2-2 参照】。</u> ④ <u>第三者から収集した情報について、第三者提供（再提供）している場合、誰に対して、何の目的で、どのような情報を提供しているのか。また、どのように同意を取得しているかについてご記載ください【問 1-3 参照】。</u> ⑤ <u>第三者から収集した情報について、当該情報の主体である利用者本人が保有するアカウントとの紐付けを行っているかご記載ください。紐付けを行っている場合には、プライバシーポリシー等においてその旨をどのように記載しているかについてご記載ください【問 1-5 参照】。</u> 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤文字で記しています。設問の変更、及び最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 ①：アカウントの有無による違いはありません。 【Google ポリシーと規約、Google のサービスを使用するサイトやアプリから収集した情報の Google による使用から】
--	--------------------------------	--

		Google のサービスを使用するサイトやアプリから収集した情報の Google による使用 多くのウェブサイトやアプリでは Google のサービスを利用して、そのコンテンツを改善したり無料でサービスを提供したりしています。このように Google のサービスを利用するウェブサイトやアプリは Google と情報を共有します。 たとえば、広告サービス（AdSense、Google 広告 など）や分析ツール（Google アナリティクス など）を利用しているウェブサイトや、YouTube の動画コンテンツを埋め込んでいるウェブサイトを開覧すると、お使いのウェブブラウザから Google に特定の情報が自動的に送信されます。このような情報には、アクセスしたページの URL やユーザーの IP アドレスなどがあります。また、ユーザーのおおよその位置を特定する、広告の効果を測定する、設定に応じて表示される広告の関連性を高めるなどの目的で、IP アドレスを使用することがあります。また、Google が お使いのブラウザに Cookie を設定 したり、既存の Cookie を読み取ったりする場合があります。さらに、Google の広告サービスを利用しているアプリは、アプリの名前や広告配信用の固有の識別子などの情報を Google と共有します。 Google は、サービスの提供、維持、および改善、新サービスの開発、広告の効果測定、不正行為の防止、Google とパートナーのサイトやアプリに表示されるコンテンツおよび広告のカスタマイズを目的に、サイトやアプリによって共有される情報を使用します。個々の目的に沿ったデータの処理方法に関して詳しくは、Google の プライバシーポリシー をご覧ください。Google の広告、広告配信におけるユーザー情報の利用方法、Google によるユーザー情報の保持期間に関して詳しくは、広告 のページをご覧ください。 Google の プライバシーポリシー は、お客様の情報の処理について Google が依拠する法的根拠を説明しています。たとえば、お客様の同意を得て、または Google の正当な利益（ユーザーのニーズに合わせたサービスの提供、維持、向上など）を追及する目的で、お客様の情報を処理することがあります。 なお、サイトやアプリから共有される情報を Google が処理する場合、そのサイトやアプリは、Google にお客様の情報の処理を許可する前に、お客様に同意を
--	--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		求めます。たとえば、サイトで収集された情報を Google が処理することに同意を求めるメッセージが、サイトのバナーに表示されることがあります。その場合、Google は、Google プライバシーポリシーに記載されている法的根拠ではなく、サイトやアプリでのお客様の同意条項に記載されている目的を遵守します。同意を変更または撤回する場合は、該当するサイトまたはアプリにアクセスして行ってください。 プライバシーポリシー、Google が Cookie や同様の技術を利用する目的もご参照ください。 また、電気通信事業法第 27 条の 12 に基づき、Google が提供する主要なタグや情報収集モジュールがウェブサイトやアプリに埋め込まれた際に Google に送信される（または送信される可能性のある）ユーザー情報と、Google の主な利用目的を記載した通知・公表のための参考情報を開示しています。 ②：アカウントの有無による違いを含め、上記 1-2-1 及び 1-4 をご参照ください。 ③：アカウントの有無による違いを含め、上記 1-2-2 をご参照ください。 ④：アカウントの有無による違いを含め、上記 1-3 をご参照ください。 ⑤：上記 1-5 をご参照ください。
5-2 [3-2]	情報収集する第三者や第三者のウェブサイト等の基準、条件	※利用者情報の提供元となる第三者や、情報収集モジュールを設置する第三者のウェブサイト等について、一定の条件を設けている場合には、その条件についてご記載ください。 (例えば、信条・健康情報等の要配慮情報を含む情報が提供される可能性がある第三者からは提供を受けない、JavaScript タグ・情報収集モジュールの設置により送信さ

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		れる情報により、要配慮情報がプロファイリングされる可能性がある第三者のウェブサイト等には JavaScript タグ・情報収集モジュールを設置させない等、第三者や第三者のウェブサイト等に対する条件など) 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤文字で記しています。 Google 広告ポリシーヘルプ 及び Google 広告ヘルプ の下記のヘルプページをご参照ください： 顧客データに関するポリシー カスタマーマッチのポリシー データの収集及び使用 パーソナライズド広告でのデータの使用 (Google 検索、Gmail、YouTube) 制限付きターゲティング (パーソナライズド広告の場合) Google タグについて
5-3 [3-4] ※下線部追加	第三者へ提供しているタグ・情報収集モジュールに関する情報の提供状況 (タグ・ 情報収集モジュールの仕様、<u>第三者向けの外部送信規律への対応方法の通知・公表等</u>)	※JavaScript タグ・情報収集モジュールを設置する第三者のウェブサイト等が外部送信規律に対応するためには、当該 JavaScript タグ・情報収集モジュールの仕様 (送信する情報の内容、送信先、利用目的等) について認識する必要があるところ、当該仕様について、当該第三者に対して行っている情報提供の内容を抜粋、スクリーンショット又はリンクと併せてご記載ください。 ※また、当該仕様について重要な変更 (送信される情報の内容、利用目的の変更等) があつた場合に、第三者に対して当該変更内容について通知等が行われるか、行っている場合はその内容についても、ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：ありません。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

Google は、Google のタグを使用する日本のユーザーに対し、電気通信事業法 の要件に準拠するための[ヘルプ ページ](#)を提供しており、このページはプライバシー ポリシーのページに直接リンクされています：

Google

ポリシーと規約

概要

プライバシーポリシー

利用規約

テクノロジー

よくある質問

プライバシーポリシー

データ転送の枠組み

主な用語

パートナー

日本のユーザーへの法定表示事項

日本のユーザーへの法定表示事項の変更履歴

更新情報

電気通信事業法27条の12に基づく開示事項等

Googleが提供するウェブサイトやアプリを閲覧または利用した場合に、下記のタグまたは情報収集モジュールにより、利用者の端末からGoogleに情報が送信される場合があります。送信される利用者に関する情報（送信される可能性がある情報を含みます。）の内容や利用目的は以下のとおりです。

サービス名	公開する送信される情報の内容	利用目的
Google アナリティクス	- インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 - 位置情報 - サイト・アプリ上での行動に関するデータ - 閲覧ページに関するデータ - ユーザー識別子（cookie、端末識別子等）	利用者による閲覧の傾向や履歴の分析のため
Google アドマネージャー	- インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 - 広告イベントデータ（インプレッション、クリック等） - 閲覧ページに関するデータ - ユーザー識別子（cookie、端末識別子等）	広告、各種情報の配信
Google AdSense	インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報	広告、各種情報の配信

[電気通信事業法 27 条の 12 に基づく通知・公表のための参考情報（事業者向け）](#) もご参照ください：

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

電気通信事業法27条の12に基づく通知・公表のための参考情報（事業者向け）

免責

- 本ページは、事業者が電気通信事業法27条の12（いわゆる外部送信規律）に基づく通知又は公表を行うにあたって、参考となる情報を提供するためのものです。法的アドバイスの提供を目的としたものではありません。
- 情報の内容については注意を払っておりますが、その完全性、正確性、妥当性を保証するものではありません。
- Googleは、本ページに依拠して行われる電気通信事業法上の通知、公表その他一切の行為について、何ら責任を負いません。
- 本ページの内容は、予告なく変更または削除される場合があります。
- 本ページの内容は2023年6月16日時点の情報に基づいています。
- 本ページの内容は今後弊社ウェブサイトで公開予定です。弊社ウェブサイトには最新の情報が反映されますので、公開後は弊社ウェブサイトをご覧くださいませよう願いたします。

一般的な利用目的

Google は、Google のサービスから収集した情報をどのような目的で利用するのかについて、[プライバシーポリシー](#)で広く公開しています。Google に送信された利用者に関する情報は、下記の各サービスの利用目的に加え、これらのプライバシーポリシー記載の目的で使用される場合があります。なお、Google のすべてのサービスがプライバシーポリシー記載の目的でデータの利用をしているわけではなく、いくつかのサービスには該当しない利用目的もあります。各サービスでの利用目的に関する詳しい情報は、各サービスのヘルプセンターなどでご確認いただけます。

[Google がデータを収集する目的（プライバシーポリシー記載の目的）](#)

- サービスの提供
- サービスの維持、向上
- 新しいサービスの開発
- コンテンツや広告など、カスタマイズしたサービスの提供
- パフォーマンスの測定
- お客様とのコミュニケーション
- Google、Google のユーザー、一般の人々の保護

Googleに送信される情報の内容及び利用目的

Googleが提供する主要なタグや情報収集モジュールがウェブサイトやアプリに使用されている場合に、利用者の端末からGoogleに送信される利用者に関する情報（送信される可能性がある情報を含みます。）の内容やGoogleの主な利用目的は、以下の表のとおりです。

なお、サービス利用者の設定次第では、下記に記載されていない情報も送信される場合があります。そのような情報の有無及び内容については、自社の設定をご確認ください。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

れる可能性がある情報を含みます。) の内容やGoogleの主な利用目的は、以下の表のとおりです。

なお、サービス利用者の設定次第では、下記に記載されていない情報も送信される場合があります。そのような情報の有無及び内容については、自社の設定をご確認ください。

サービス名	情報の送信先	送信される情報の内容	利用目的
Google アナリティクス	Google LLC及びその関係会社	- インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 - 位置情報 - サイト・アプリ上での行動に関するデータ - 閲覧ページに関するデータ - ユーザー識別子 (cookie、端末識別子等)	利用者による閲覧の傾向や履歴の分析のため
Google アドマネージャー	Google LLC及びその関係会社	- インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 - 広告イベントデータ (インプレッション、クリック等) - 閲覧ページに関するデータ - ユーザー識別子 (cookie、端末識別子等)	広告、各種情報の配信
Google AdSense	Google LLC及びその関係会社	- インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 - 広告イベントデータ (インプレッション、クリック等) - 閲覧ページに関するデータ - ユーザー識別子 (cookie、端末識別子等)	広告、各種情報の配信
AdMob	Google LLC及びその関係会社	- インターネット通信に通常用いられるシステム、デバイス、ネットワーク、通信に関する情報 - 広告イベントデータ (インプレッション、クリック等) - 閲覧アプリ、サイトに関するデータ - ユーザー識別子 (端末識別子等)	広告、各種情報の配信

5-4 【新規問】	タグ・情報収集モジュール等の外部送信ツールに関するオプトアウト手段の提供状況	※外部送信ツールの提供者として、当該ツールによる情報収集の停止又は収集した情報の利用の停止に関するオプトアウト手段を設置している場合には、その内容(対象範囲(情報収集の停止又は利用の停止)、具体的な設定方法、対象となる情報等)について抜粋、スクリーンショット又はリンクと併せてご記載ください。 ※当該オプトアウト手段について、アカウント保有の有無その他の条件により、アカウント非保有者との間で利用可能な機能に差異がある場合には、その内容についても併せてご記載ください。差異がない場合は、その旨ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：新規回答 Google は、ユーザーが自分の Google アカウント内のデータへのアクセスを許可したサードパーティのアプリやサイトを確認・管理できるコントロールツールを提供しています。ユーザーは、Google の多くのサービスにおいて、履歴やパーソナライゼーションのコントロールを調整することで、Google が一部の情報を保存するかどうか、及び情報を使用して経験をパーソナライズするかどうかを選択できます。例として以下が含まれます： ● Google 広告 / パーソナライズ広告のオプトアウト：ログインしているユーザーは「マイアドセンター」を使用して広告タグや Cookie からオプトアウトできます。ログアウトしているユーザーおよびアカウント非保有者は「Google 広告設定」を使用してオプトアウトできます。 ● Google アナリティクス オプトアウト アドオン：ウェブサイトの訪問者が自分のデータが Google アナリティクスで使用されないようにできる為に、Google はサポート対象の Google アナリティクス JavaScript (analytics.js、gtag.js) を使用するウェブサイト向けに「Google アナリティクス オプトアウト アドオン」を提供しています。同アドオンは、Chrome、Safari、Firefox、及び Microsoft
----------------------	---	---

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		Edge と互換性を持つよう設計されています。同アドオンはブラウザレベルで動作し、Google アカウントやログインを必要としません。 日本のユーザーへの法定表示事項もご参照ください。
6 . AI の活用等の新たな技術による利用者のターゲティングについて、利用者への透明性の確保や利用者情報の取扱いの観点から懸念等はないか。		
6-1. [1-5] ※下線部追加	<u>AI 技術を活用した利用者のプロファイリング</u> (目的、利用する情報等) ・ セグメント化状況	※<u>AI 技術を活用した利用者のプロファイリングの目的、利用する情報(例:閲覧履歴、行動ログ、属性など)及び生成されるセグメントの内容について具体的にご記載ください。</u> 昨年の回答からの変更点：変更部分は赤字で記しています。設問の変更、及び最新のプライバシーポリシー等に対応して回答を更新しました。 【プライバシーポリシー、Google がデータを収集する目的から】 コンテンツや広告など、カスタマイズしたサービスの提供 Google は、Google のサービスを個々のお客様ユーザーに合わせてカスタマイズするため、収集した情報を使用します。たとえば、より使いやすくする、おすすめの情報（パーソナライズされたコンテンツ、検索結果など）を表示するなどの目的で使用します。たとえば、セキュリティ診断では、お客様がどのような方法で Google サービスを利用しているかに応じてセキュリティのヒントを提供します。また、お客様の設定内容によっては、Google Play でおすすめの新しいアプリを表示するために、お客様がそれまでにインストールしたアプリや YouTube で再生した動画などの情報が使用されることがあります。 お客様の設定内容により、Google は、お客様が関心をお持ちの事柄や各種 Google サービスでのアクティビティに基づいてパーソナライズド広告を表示す

	ることもあります。たとえば、「マウンテンバイク」というキーワードで検索すると、YouTube でスポーツ用品の広告が表示されることがあります。Google による広告表示にどの情報が使用されるかは、お客様自身がマイアドセンターの広告設定画面で管理できます。 ● なお、人種、宗教、性的指向、健康状態など、機密性の高いカテゴリに基づいてカスタマイズされた広告を表示することはありません。 ● ドライブ、Gmail、フォトのコンテンツに基づいてカスタマイズされた広告を表示することはありません。 ● お客様からご依頼がない限り、お客様のお名前、メールアドレスなど、お客様を個人として特定できる情報を広告主と共有することはありません。たとえば、付近のフラワーショップの広告が表示され、お客様が【タップして通話】ボタンをタップした場合に、Google では通話を接続する際にお客様の電話番号をフラワーショップと共有することがあります。 【Google 広告ポリシーヘルプ、制限付きターゲティング（パーソナライズド広告の場合）から】 パーソナライズド広告のターゲティング機能に基づく制限 このポリシーの目的上、パーソナライズド広告に関するポリシーは、使用されているターゲティング機能に応じて異なる方法で適用される場合があります。ターゲティング機能では、2つの要素が考慮されます。 ● ターゲティングユーザー：広告の表示対象または広告の表示対象として選択されたユーザーのグループを指します。「ターゲティング」（非除外ターゲティングとターゲット除外の両方）には、このようなグループの作成または選択に関するすべての側面を含みます。 ● 商品とサービスの宣伝：広告内またはランディングページ上の特定のコンテンツを指します。 利用可能なパーソナライズの種類は、宣伝している商品またはサービスがデリケートなものであるかどうかによって一部異なります。 ● パーソナライズド広告のターゲティング機能すべてに関して、デリケートな情報に該当するインタレストカテゴリをもとにユーザーをターゲティン
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

	ダすることは許されません。 ● 広告主様が選択されたオーディエンスでは、広告主様が自らのオーディエンスをカスタマイズ、選択、またはアップロードできます。この場合、デリケートな情報に該当するインタレストカテゴリの製品とサービスを宣伝することも許されません。 ● 事前定義された Google オーディエンスでは、Google サービス全体の情報に基づいてポリシーに準拠したオーディエンスの作成と選択が行われます。この場合、広告主様はデリケートな情報に該当するインタレストカテゴリの製品とサービスを宣伝することができます。 ポリシーの要点: パーソナライズド広告向けのオーディエンス ターゲティング制限の種類 宣伝する商品やサービスの種類によって、広告で利用できるターゲティング設定が決まります。このページに記載されているカテゴリに該当するものを宣伝していない場合は、事前定義された Google オーディエンスと広告主様が選択したオーディエンスの両方を使用できます。ただし、他の制限が適用される場合もあります。 デリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリのターゲティング制限 デリケートな情報に該当するインタレストカテゴリに属する製品とサービスは、広告主様が選択したオーディエンスに対して宣伝することはできません。これにより、デリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリが、オーディエンスのターゲティングに誤って使用されることを回避できます。事前定義された Google オーディエンスは、デリケートなユーザーシグナルを含まないよう明示的に設定されているため、デリケートな情報に該当するインタレストカテゴリを宣伝する広告主様を含め、すべての広告主様が使用できます。 以下に記載したターゲティング機能の例示列挙と、パーソナライズド広告のポリシーの適用方法をご参照ください。
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

広告主様が選択したオーディエンス	事前定義された Google オーディエンス
これらのオーディエンスには、デリケートなユーザー シグナルが誤って含まれている可能性があるため、デリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリで宣伝する場合は使用できません ³ 。	これらのオーディエンスは、デリケートなユーザー シグナルが自動的に除外されるため、デリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリを宣伝する場合でも使用できます ³ 。
✖ カスタマー マッチ ✖ データ セグメント ✖ オーディエンス拡張 ✖ 類似セグメント	✔ 購買意向の強いセグメント ✔ アフィニティ ✔ ユーザー属性（例外を含む）¹ ✔ 詳しいユーザー属性（例外を含む）¹ ✔ ライフイベント ✔ 地域ターゲティング² ✔ カスタム セグメント⁴

1

米国とカナダでは、特定のユーザー属性（年齢、性別、配偶者の有無、子供の有無）を住宅、雇用、消費者金融広告のターゲティングに使用できません。

2

米国とカナダでは、郵便番号による地域ターゲティングを住宅、雇用、消費者金融の広告には使用できません。

3

18 歳未満のユーザーには、事前定義された Google オーディエンスに基づく配信を含む、いかなる種類のパーソナライズド広告も利用できません。広告主様が選択したオーディエンスを使用する広告主様は、子ども向けコンテンツの視聴者からの顧客情報をアップロードすることが禁止されています。

4

カスタム セグメント オーディエンスを対象とする広告が、デリケートな内容を含んだクリエイティブ アセットを使用しているか、デリケートな内容を含んだランディング ページを参照している場合は、制限対象外のオーディエンスに対してのみ、またはコンテキストに応じて、ディスプレイ キャンペーンで配信されます。デリケートな内容を含んだクリエイティブ アセットを使用しているか、デリケートな内容を含んだランディング ページを参照している、カスタム セグメント オーディエンスを対象とするその他のすべてのキャンペーンは配信対象になりません。

注:

ファインド キャンペーンとデマンド ジェネレーション キャンペーンでは、広告主様が選択したオーディエンスがデフォルトで使用されます。デリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリに属する商品とサービスをターゲットに設定する場合、これらのキャンペーンの配信が制限されることがあります。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

広告主様が選択したオーディエンス	事前定義された Google オーディエンス
広告主様がデリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリに属する商品とサービスを宣伝する場合、次のターゲティング機能を使用することはできません。	広告主様（デリケートな情報に該当するインタレスト カテゴリに属する商品とサービスを宣伝する広告主様も含む）は、次のターゲティング機能を使用することができます。
✖ カスタマー マッチ ✖ データ セグメント ✖ オーディエンス拡張 ✖ 類似セグメント ✖ カスタム セグメント ✖ カスタム アフィニティ	✔ 購買意向の強いセグメント ✔ アフィニティ ✔ ユーザー属性（例外を含む）¹ ✔ 詳しいユーザー属性（例外を含む）¹ ✔ ライフイベント ✔ 地域ターゲティング²

②、③：

上記 1-4 で述べたように、ユーザーはログインしていないときでもパーソナライズド広告の表示・非表示を変更できます。

【参考】 ログインしていない場合の[データとプライバシー](#)ページから：

ログインしていない場合、Google アクティビティに関する情報は、Google の利便性を高めるようデバイス上の Cookie または類似のテクノロジーに保存されます。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの問番号を示す

	Google アカウント ホーム 個人情報 データとプライバシー セキュリティとログイン 情報共有と連絡先 お支払いと定期購入 データとプライバシー  Google サービスの利便性を高めるために使用するデータを選択するには、Google アカウントにログインしてください ログイン ログインしていない場合、Google アクティビティに関する情報は、Google の利便性を高めるようデバイス上の Cookie または類似のテクノロジーに保存されます。Cookie の詳細 次のツールを使用して、このデバイスでの利便性を管理できます。 検索のカスタマイズ この設定がオンになっている場合、このブラウザで検索した内容を使って、自分に合った検索結果やおすすめの情報が表示されます YouTube の検索と再生の履歴 YouTube で、現在お使いのデバイスで今までに再生または検索した内容に基づいて、より関連性の高いおすすめ動画が表示されます 広告設定 興味や関心に基づく広告をオフにすることで、Google に表示される広告の種類を変更できます。広告は引き続き表示されますが、関連性が低くなります。 Google アナリティクスは無効です ユーザーがアクセスするウェブサイトの所有者は、Google アナリティクスが収集するデータを使ってサイトを改善します。こうしたデータが Google アナリティクスに送信されないようにするには、このブラウザのアドオンをダウンロードし、インストールします。 プライバシー 規約 ヘルプ DEBUG PANEL
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		
6-2. [6-1] ※下線部追加	AI 技術を活用したプロファイリングの利用に関してプライバシー保護その他利用者の利益の保護の観点から留意している取組	※<u>プロファイリングによるセンシティブ情報(人種・信条・病歴等のほか、本人に対する不当な差別、偏見その他の不利益が生じないようにその取扱いに特に配慮を要する利用者情報)の生成は行わないなど、利用者の利益の保護の観点から留意している取組</u>をご記載ください。 ※上記のほか、AI の活用にあたり、<u>プライバシー保護その他利用者の保護に資する取組</u>を行っている場合は、<u>その内容について具体的にご記載ください。</u> 昨年の回答からの変更点：ありません。

	Google における広告目的での AI の利用は、一連のプライバシー原則とユーザーコントロールへのコミットメントに基づいています。Google の検討事項は、プライバシーと効果的な広告は両立するという考えに基づいて構築されています。 ● プライバシーバイデザイン: Google は、差分プライバシーや連合学習といったプライバシー強化技術（privacy enhancing technologies: PETs）を AI モデルに組み込んでいます。これにより、モデルは個々のユーザー情報にアクセスしたり開示したりすることなく、ユーザー情報から学習したトレンドを特定することができます。情報はユーザーのデバイス上で処理され、集計され、匿名化されたインサイトのみが Google のサーバーに送信されます。 ● データ最小化: Google のモデルは効率的であるように設計されており、関連性の高い広告を配信するために必要な情報のみを使用します。健康、人種、宗教、性的指向などの機密性の高い情報を広告ターゲティングに使用しないという厳格なポリシーがあります。また、Gmail や Google フォトなどの個人向けサービスからのデータをパーソナライズド広告には使用しません。 ● 人間による監督と説明責任: すべての AI ベースのシステムは、不公平な偏見を防止し、弊社の AI 原則に合致していることを確認するために、厳格な検証と人間による監視を受けています。これには、多様なチームによるレビューや、「レッドチーム」（組織のセキュリティ対策の有効性を評価するために、攻撃者の視点から疑似的な攻撃を行うチーム。）による潜在的なリスクの事前特定と軽減が含まれます。 ユーザーへの説明方法 Google の取り組みは、詳細な技術的説明よりも、透明性と具体的なコントロールを優先することです。前述のとおり、ユーザーの理解とコントロールを強化するための主要な方法は、マイアドセンター、プライバシーポリシー、セーフティセンター等を定期的に更新することによってユーザーを教育し、必要なユーザーコントロールを提供することです。
--	--

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		AI がプライバシー保護に貢献する可能性 AI はユーザーのプライバシーを強化する上で重要かつ積極的な役割を果たすことができます。 ● 不正行為および悪意のあるコンテンツの検出: Google は AI を使用して、ボットによるクリックなどの無効なトラフィックを検出し、ポリシーに違反する悪意のある広告を特定します。これにより、ユーザーを詐欺やフィッシングの試みから保護し、より安全なオンライン環境を確保します。大規模言語モデルを搭載した最新の AI 防御機能は、コンテンツレビュー機能を大幅に向上させました。 ● PETs: 前述のとおり、AI は PETs の原動力です。AI モデルは、集計され匿名化されたデータを使用して、個々のユーザーをウェブ全体で追跡することなく関連性の高い広告を配信できます。これは、有用なサービスの基盤となる技術です。 ● 自動情報削除: Google の AI システムは、一定期間（例えば、3、18、または 36 ヶ月）後にユーザーのアクティビティ情報を自動的かつ継続的に消去する自動削除機能を強化しています。これにより、ユーザー情報が無期限に保持されることがなくなり、ユーザーのプライバシーに直接貢献します。
6-3. 【新規問】	AI 技術による不適切なターゲティング広告の排除の状況・実績	※AI 技術を活用した不適切なターゲティング広告(詐欺広告など)の排除の取組について、運用状況や実績について具体的にご記載ください。 昨年の回答からの変更点：新規回答 Google は長年にわたり、悪質な行為を検知・阻止する能力を向上させるために高度な技術を活用してきました。2024 年広告安全性レポートをご参照ください。2025 年には、Gemini を搭載した AI 技術を統合することでこれらの機能をさらに強化し、複雑な詐欺パターンを特定して悪質な広告をリアルタイムでブロックできるようになりました。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

		2025 年に実施した取組の詳細については、 2025 年広告安全性レポート をご参照ください。
6-4. 【新規問】	AI 関連システムおよび対話型 AI サービスにおける利用者情報 の利活用状況	※自社の AI 関連システムにおいて、利用者情報を学習データとして活用している場合は、その内容、目的、利用者への説明方法及び当該情報の保護の観点から講じている措置(匿名化など)についてご記載ください。 ※また、対話型 AI サービスを提供している場合には、当該サービスにおけるターゲティング広告の実施の有無、その際に利用する利用者情報の内容、利用者への説明方法、オプトアウト手段の設置の有無、ならびに今後の広告展開についてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：新規回答 Google の対話型 AI サービスである Gemini アプリは、ユーザーが送信するプロンプト、共有するファイル、動画、録音、写真、提供するフィードバック、およびユーザーの連携アプリからの情報など、ユーザーが提供する情報を収集します。ユーザーがデータの利用に関する管理権限を保持する「アクティビティを保存する」設定がオンになっている場合、これらの情報は Google プライバシー ポリシーに従い、モデルのトレーニングを含む当社のサービスの提供、維持、改善のために使用されることがあります。このことは、Gemini アプリのプライバシーハブおよびGoogle プライバシー ポリシーを通じてユーザーに伝達しています。 現在、Google は Gemini アプリとの会話内容をターゲティング広告に利用していません（該当する Gemini アプリのヘルプページをご参照ください）。

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

6-5. [6-2] ※下線部追加	サードパーティクッキーの代替技術に関する取組、利用者への説明の状況	※利用者のターゲティングにおいて、今後もサードパーティクッキーを活用していくのか、代替的な新たなアプローチを採用するのかについてご記載ください。 ※サードパーティクッキーの代替技術を用いたターゲティング広告について、プライバシーポリシー等で利用者が容易に到達可能な箇所で説明を行っているか、行っていればその内容が分かるように抜粋、スクリーンショット又はリンクと併せてご記載ください。 昨年の回答からの変更点：最新のプライバシーサンドボックスのアップデート内容に合わせて更新しました。 2025 年 10 月に、CHIPS などの Cookie のプライバシーとセキュリティを向上させる技術の継続的なサポートを含む、プライバシー サンドボックスに関するアップデートブログを公開しました。Google のプライバシー ポリシーにも Cookie および類似の技術に関する情報が含まれています。 2025 年 4 月に、プライバシーサンドボックスチームはブログを公開し、2019 年にプライバシーサンドボックスが開始されて以来、業界のテクノロジーと規制環境が大きく変化したこと、そしてサードパーティ Cookie の利用に影響を及ぼす変更について様々な意見があることを改めて表明しました。これを受けて、プライバシーサンドボックスチームは、Chrome でユーザーにサードパーティ Cookie の選択肢を提供するという現在の方法を維持することを決定し、サードパーティ Cookie の新たな選択プロンプトを展開することはなくなりました。Chrome は、シークレットモードでのIP ProtectionやScript Blockingを含む、他のプライバシーサンドボックス技術への投資を継続することでユーザーのプライバシー保護を強化します。Google は現在、これらの技術のロードマップ、特に将来の投資分野を再定義するために、業界と連携してフィードバックを収集しています。Google は引き続き、広告主やパブリッシャーに対し、AI を活用した技術やフェーストパーティデータを利用することを含む、データ基盤の導入を推奨しています。
7 . 日本における体制整備		

凡例：質問中の [] 内の番号は 2025 年度ヒアリングシートの間番号を示す

7-1. 【新規問】	日本におけるプライバシー保護・法令遵守を確保するための体制整備、人材育成（専門人材の配慮等）の状況	※日本の法令（電気通信事業法や個人情報保護法等）やプライバシー保護の実務に精通した専門人材の体制整備（国内における専門人材の配置の有無、どのような業務やプロセスに関与しているか、本社との連携の状況等）について、ご記載ください。 ※上記法令やプライバシー保護の実務に精通した専門人材の育成に向けた取組（教育・研修の内容、育成プロセス等）について、ご記載ください。 昨年の回答からの変更点：新規回答 _____日本の法制度・実務に精通した_____専門人材を日本国内に配置しております。_____ _____ _____ _____ _____専門性の維持・向上を測っています。 _____ _____
-----------------------	--	--